



2025年度 入学試験要項

総合型選抜

特別奨学生入試

一般選抜

前期入試

後期入試

共通テスト利用入試

本学の建学の精神と基本理念、各学部・学科の教育研究上の目的及び3つのポリシーを理解し、本学の学習・教育環境を積極的に活用して、深い知識と幅広い領域の学修を志している意欲に燃えた学生を求めます。なお、各学部・学科が教育研究上の目的を達成するための基本とされる知識を有することが必要です。そのためには高等学校での基礎となる教科等の勉学を必要とし、積極的な学習姿勢を堅持していることが大切です。その上で、皆さんが本学での学生生活を十分理解し、明確な勉学目的と意思を持って入学されることを期待しています。

■建学の精神

「不言実行、あてになる人間」

■基本理念

中部大学は、建学の精神「不言実行、あてになる人間」を信条とし、豊かな教養、自立心と公益心、国際的な視野、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を育成するとともに、優れた研究成果をあげ、保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献します。

■学部教育の目的

本学の教育上の使命に沿い、それぞれの専門分野の基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、そして自ら学び続ける能力を身につけた、専門職業人／有識社会人となる人間を世に送り出します。

■3つのポリシー

各学科のディプロマ・ポリシー(DP)、カリキュラム・ポリシー(CP)、アドミッション・ポリシー(AP)は本学ウェブサイトで公表しています。

ディプロマ・ポリシー(DP) :卒業認定・学位授与に関する基本的な方針

カリキュラム・ポリシー(CP) :教育の実施に関する基本的な方針

アドミッション・ポリシー(AP):DP・CPに沿った学生募集の方針と入学者選抜の方法

各学科における3つのポリシー

<https://www.chubu.ac.jp/about/facts-figures/study/3policy/>

■入学試験要項について

中部大学入学試験の出願は、インターネット出願を利用します。この「入学試験要項」には、入試の概要と出願から入学手続までの事項を掲載しています。「入学試験要項」を熟読して内容を理解し、出願期間内に必要書類を送付してください。**インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に書類を送付しない場合や書類に不備がある場合、出願は無効となります。**詳細は [11](#) インターネット出願 を確認してください。また、入試等についてのお問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。

■個人情報の取扱いについて

出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、

(1)入試の実施(出願処理・試験の実施等)

(2)入学手続

とこれらに付随する事項を行うために利用します。上記以外の目的で、本学が志願者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。

なお、本学は、上記利用目的のため、その業務の一部を本学が定める個人情報取扱の基準を満たす業者(以下、「委託業者」とい

う)において行います。業務を委託するに当たり、委託業者に対して委託業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。提供に際しては、委託業者に対しても、契約により適切な管理を義務付けています。予めご了承ください。

氏名・住所・電話番号等は悪用されてはならない大切な個人情報です。これらを漏洩した結果、後日執拗につきまわったり、思わぬ深刻な事態に巻き込まれたりすることがあります。自分や友人の個人情報は安易に他人に教えないようにしてください。**中部大学では、問い合わせがあっても志願者の住所・電話番号等は教えません。**また、試験当日、試験場及び駅周辺で合否連絡などを口実に、個人情報を記入させ、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせていることがあります。中部大学とは一切関係がありません。十分注意してください。中部大学の合否発表は、インターネットを利用して行います。

■不測の事態が発生した場合について

災害等不測の事態が発生したことにより、入学試験の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトまたは [CUhub マイページ](#) で周知しますので注意してください。

入試に関するお問い合わせ先

中部大学入学センター TEL(0120)873-941

○午前9時～午後5時(2024年12月27日～2025年1月3日を除く平日のみ)

CUhub マイページの操作に関するお問い合わせ先

サポート窓口 TEL(0120)752-257

○期間 出願期間中(2024年12月28日～2025年1月3日を除く)

○時間 午前9時～午後8時

出願書類の不備等に関する連絡先 ※出願書類に不備のあった方に本電話番号より連絡します。

〒481-8585(住所不要)

中部大学入学願書受付センター TEL 0568-22-7220、0568-22-7223、0568-22-7244

○期間 出願期間中(2024年12月27日～2025年1月3日を除く)

○時間 午前9時～午後5時(平日のみ)

○不備書類郵送先

中部大学の住所とは異なります。出願書類に不備があった場合、上記の宛先に簡易書留・速達で郵送してください(通常の出願の場合は「宛名」ラベルを使用してください)。

入試当日のお問い合わせ先

入試当日は、受験票と同時にダウンロードできる「受験上の注意」に掲載の電話番号に連絡してください。

2025年度 入学検定料 割引制度

お得な割引制度をフル活用しよう！

公募制推薦入試に適用！

① 「専願・併願出願割」

割引対象入試： 公募制推薦(専願) 公募制推薦(併願)

公募制推薦(専願)、公募制推薦(併願)の双方に同時出願することで、入学検定料が更に割引になります。

	11月23日 専願	11月24日 併願		
公募制推薦(専願)のみ出願の場合	35,000円		=	35,000円
公募制推薦(併願)のみ出願の場合		35,000円	=	35,000円
(2日間チャレンジ) 双方へ同時出願の場合	35,000円	+ 5,000円	=	40,000円

専願・併願出願割
+5,000円で併願での合否判定を得られる!

出願は同一学科に限ります。

複数日の受験に適用！

他の割引と
併用可能

② 「複数日割」

割引対象入試： 前期入試A方式 前期入試AM方式 前期入試BM方式 共通テスト利用入試(前期)

割引対象入試を同時に出願することで、2出願目以降の入学検定料が更に割引になります。

同時出願に前期入試A方式を含めない場合 >>> 2出願目以降の入学検定料が **10,000円**

同時出願に前期入試A方式を含む場合 >>> 2出願目以降の入学検定料が **5,000円**

〈例〉前期入試A方式を含め、対象入試を4回分出願した場合

	2月1日 A方式 3教科型 機械工学科	2月2日 A方式 3教科型 機械工学科	2月4日 BM方式 高得点2教科型 機械工学科	共通テスト 利用(前期) 3教科型 機械工学科		
別々に出願 した場合	30,000円	+ 30,000円	+ 30,000円	+ 15,000円	=	105,000円
同時に出願 した場合	30,000円	+ 5,000円	+ 5,000円	+ 5,000円	=	45,000円

複数日割 複数日割 複数日割

複数学科の受験に適用!

他の割引と併用可能

③「複数学科割」

割引対象入試： 前期入試AM方式 前期入試BM方式 共通テスト利用入試（前期）

割引対象入試において複数学科に出願する際、2学科目以降の入学検定料が更に割引になります。

前期入試A方式と同時に出願しない場合 >>> 2学科目以降の入学検定料が **10,000円**

前期入試A方式と同時に出願する場合 >>> 2学科目以降の入学検定料が **5,000円**

〈例〉前期入試A方式を含め、対象入試で4学科出願した場合

	2月1日	2月4日							
	A方式 3教科型 機械工学科	BM方式 高得点2教科型 情報工学科	BM方式 高得点2教科型 AIロボティクス学科	BM方式 高得点2教科型 宇宙航空学科					
別々に出願した場合	30,000円	+	30,000円	+	10,000円	+	10,000円	=	80,000円
同時に出願した場合	30,000円	+	5,000円	+	5,000円	+	5,000円	=	45,000円
		複数日割		複数学科割		複数学科割			

本学入試の再出願で適用!

他の割引と併用可能

④「再出願割」

割引対象入試： 特別奨学生入試 前期入試A方式 前期入試AM方式 前期入試BM方式 後期入試

割引対象入試の出願までに同年度の本学入試受験歴があれば、割引対象入試の入学検定料の合計から**5,000円割引**になります。

特別選抜入試、編入学試験、大学院入試、共通テスト利用入試は対象外です。

更に「複数日割」「複数学科割」
とも併用可能!

対象入試	試験日	入学検定料 (割引なし)	入学検定料 (再出願割適用)	再出願割が適用される方 (対象入試の出願までに、次のいずれかの本年度入試を受験)
特別奨学生入試	2024年 12月15日	35,000円	30,000円	夢探究入試、推薦入試(公募制、指定校、併設校、特技)、 同窓生推薦入試の受験者
前期入試 (A方式・AM方式・BM方式)	2025年 2月1日~5日	30,000円	25,000円	夢探究入試、推薦入試(公募制、指定校、併設校、特技)、 同窓生推薦入試、特別奨学生入試の受験者
後期入試	2025年 3月9日	30,000円	25,000円	夢探究入試、推薦入試(公募制、指定校、併設校、特技)、 同窓生推薦入試、特別奨学生入試、前期入試の受験者

カンタン! 1分で完了!

〈前期入試・後期入試・共通テスト利用入試〉
入学検定料シミュレーション!

CHECK!



4年後の夢の実現を目指して、全学をあげてサポートします！

中部大学では、就職指導を全学部共通する教育の一環ととらえています。充実したサポート体制で毎年、全国トップクラスの就職実績を実現！メーカーからサービス業、医療機関や教育機関、公務員まで幅広い分野へ多くの卒業生を輩出しています。

就職率全国ランキング



※朝日新聞出版「大学ランキング2024」より出典(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

就職率



※就職希望者数2,006名、就職者数2,002名

資格試験対策講座

各種資格取得を目指す学生のために資格試験対策講座を開講しています。

資格試験
対策講座

3つの特長

- ① 「資格の大本」のプロ講師が講義。
- ② 公務員試験対策は2次対策も含めて対応。国家公務員対策もあり。
- ③ 中部大学後援会からの補助により割引料金で受講可能。

夢をかなえる就職をしっかりとサポート。

一般企業を目指す学生も！

4年後の、自分の姿をしっかりと考えるためのキャリア支援プログラムを実施。3分の1の学生が企業とマッチングする学内業界セミナーの開催や、学内合同企業セミナー、学内個別説明会、OBOGとの交流会など、多彩な就職支援プログラムを用意しています。



教員を目指す学生も！

就職課程センターが幅広くサポートしています。年間を通じて説明会やガイダンス、対策講座などを開講。講義や単位、採用試験の情報や教育実習に関することなど、なんでも気軽に相談できます。



公務員を目指す学生も！

講義後に、学内で受講できる公務員教養対策講座を開講。講座は多くの合格者を輩出した実績のある講師が担当し、親身に相談にも応じます。



大学院への進学もしっかりサポート。

多彩な経済的支援

【奨学金制度】

本学大学院進学希望の学生より選考されます。本学大学院博士前期課程を修了し、修士号を取得した学生は **返還免除** になります。

【授業補助員制度(T.A.)】

本学の大学院生をティーチング・アシスタント(T.A.)として雇用し、講義や実験・実習の指導補助などの業務を担当してもらいます。大学院生の経済的支援と、学部教育の充実を図っています。



説明会や交流会を開催

大学院進学に興味のある学生を対象に、教職員による説明会や、大学院生・教員との交流会を開催しています。

大学院の科目を先取りできる

学部4年次に、本学大学院の講義を早期に履修できる制度があります。

他大学の大学院への進学もしっかりサポート！

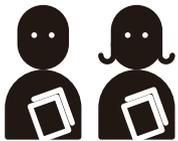
2023年3月卒業生 他大学院進学実績

名古屋大学大学院、名古屋工業大学大学院、名古屋市立大学大学院、愛知教育大学大学院、京都大学大学院、京都工芸繊維大学大学院、九州大学大学院、東北大学大学院、岐阜大学大学院、三重大学大学院、静岡県立大学大学院、鳴門教育大学大学院、立命館大学大学院、藤田医科大学大学院、愛知大学大学院、オハイオ大学大学院

数字で見る、ワンキャンパスに広がる成長機会の数々。

一生の師や仲間にと出会える！

講義やイベント、クラブ・サークル活動など、新しい出会いと交流の機会がたくさんあります。



学生数

10,969 人



教員数

506 人

※2023年5月1日現在

文理医教の学びが集合したカラフルなキャンパス！

8 学部 **27** 学科 **4** 専攻

各学科の専門性を生かした魅力ある講義を開講！

全学部・学科開講講義数 **4,670** 講義

※2023年度開講実績

他学科の講義にチャレンジできる！

総合大学の強みを生かし、他学部・他学科の専門科目を履修することができます。

他学科の学生が履修できる講義数

2,937 講義

※2023年度開講実績

他学部・他学科履修者数

3,182 人

※2022年度実績(のべ人数)

世界中に広がるネットワーク

学術交流協定数

24 カ国・地域

60 大学・機関



※2024年1月現在

全学生対象

オハイオ大学長期研修プログラム

参加者数

累計 **1,699** 人

※1994年4月～2023年12月の累計

留学・海外研修プログラム数

25 種

※2023年度

全国でも有数の研究力を誇る中部大学 この研究力が皆さんの授業や研究に生かされています。

社会の発展に貢献
高度な研究力の証明



※朝日新聞社「大学ランキング2024」をもとに、愛知県内の私立大学を独自集計

科学研究費補助金とは
豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うもの

世界的な学術誌「Nature」が
研究力を評価

研究力ランキング



※学術誌「Nature」: Nature Index 2023 tables: Institutions-academicより

Natureとは
科学技術のあらゆる分野における高品質かつ先端科学を伝える世界的な学術誌

I N D E X

■ 出願の前に

1. 募集人員	8
2. 入試日程	9
3. 出願資格	10

■ 入試制度

4. 入試科目について	10
5. 特別奨学生入試	11
6. 前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式・AM方式・BM方式	13
7. 後期入試	20
8. 共通テスト利用入試	21

■ 出願方法

9. 出願書類	25
10. CUhubマイページ	28
11. インターネット出願	30
12. 出願上の注意	31
13. 受験上の配慮申請について	32

■ 試験／合格発表／入学手続

14. 受験票	33
15. 試験当日の注意	34
16. 試験会場	35
17. 合格発表	38
18. 入学手続	39

■ 学費／アドミッション・ポリシー

19. 2025年度入学者学費等	40
20. アドミッション・ポリシー	41
21. 入学検定料の返還	51
22. 入試における学力の3要素	51

1. 募集人員

学部	学 科	定員	学校推薦型選抜	夢探究	特別奨学生	前期	前期	共通テストプラス方式	前期	前期	後期	共通テスト利用前期			共通テスト利用後期			
						A方式 3教科	B方式 高得点 2教科		AM方式 高得点 3教科	BM方式 高得点 2教科		2教科	3教科	5教科	2教科	3教科	5教科	
工	機 械 工 学 科	160	49	7	6	33	20	11	15	10	3	2	2	2	若干名			
	都 市 建 設 工 学 科	80	32	3	3	15	6	2	5	5	3	2	2	2	若干名			
	建 築 学 科	110	43	7	4	21	8	4	7	7	3	2	2	2	若干名			
	応 用 化 学 科	90	32	3	3	18	11	4	5	5	3	2	2	2	若干名			
	情 報 工 学 科	120	40	4	4	24	15	8	8	8	3	2	2	2	若干名			
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	160	49	7	6	33	20	11	15	10	3	2	2	2	若干名			
	計	720	245	31	26	144	80	40	55	45	18	12	12	12	若干名			
経営情報	経 営 総 合 学 科	300	120	15	17	57	33	8	22	17	5	2	2	2	若干名			
	計	300	120	15	17	57	33	8	22	17	5	2	2	2	若干名			
国際関係	国 際 学 科	140	51	19	8	24	8	5	8	8	3	2	2	2	若干名			
	計	140	51	19	8	24	8	5	8	8	3	2	2	2	若干名			
人文	日 本 語 日 本 文 化 学 科	80	25	7	2	15	8	4	5	5	3	2	2	2	若干名			
	英 語 英 米 文 化 学 科	70	25	12	2	12	3	2	3	3	2	2	2	2	若干名			
	心 理 学 科	90	33	7	2	18	7	4	5	5	3	2	2	2	若干名			
	歴 史 地 理 学 科	90	33	7	2	18	7	4	5	5	3	2	2	2	若干名			
	メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科	70	25	7	2	12	3	2	5	5	3	2	2	2	若干名			
	計	400	141	40	10	75	28	16	23	23	14	10	10	10	若干名			
応用生物	応 用 生 物 化 学 科	110	37	5	3	21	10	6	10	10	2	2	2	2	若干名			
	環 境 生 物 科 学 科	110	37	5	3	21	10	6	10	10	2	2	2	2	若干名			
	食 品 栄 養 科 学 科	食 品 栄 養 科 学 専 攻	60	26	3	3	9	5	3	3	3	2	1	1	1	若干名		
		管 理 栄 養 科 学 専 攻	80	27	3	3	15	10	5	5	5	2	2	2	1	若干名		
計	360	127	16	12	66	35	20	28	28	8	7	7	6	若干名				
生命健康科	生 命 医 科 学 科	60	26	3	3	9	4	4	3	3	2	1	1	1	若干名			
	保 健 看 護 学 科	100	41	5	3	18	7	4	7	7	2	2	2	2	若干名			
	理 学 療 法 学 科	40	13	2	3	6	3	3	3	2	2	1	1	1	若干名			
	作 業 療 法 学 科	40	14	3	2	6	3	3	2	2	2	1	1	1	若干名			
	臨 床 工 学 科	40	11	3	2	6	3	4	3	3	2	1	1	1	若干名			
	ス ポ ー ツ 保 健 医 療 学 科	80	33	5	3	12	5	4	5	5	2	2	2	2	若干名			
	計	360	138	21	16	57	25	22	23	22	12	8	8	8	若干名			
現代教育	幼 児 教 育 学 科	80	32	2	2	15	11	4	4	5	2	1	1	1	若干名			
	現 代 教 育 科	現 代 教 育 専 攻	60	20	1	2	12	10	4	3	3	2	1	1	1	若干名		
		中 等 教 育 国 語 数 学 専 攻	20	2	1	2	3	2	2	2	2	1	1	1	1	若干名		
計	160	54	4	6	30	23	10	9	10	5	3	3	3	若干名				
理工	数 理 ・ 物 理 サ イ エ ン ス 学 科	40	8	2	2	9	6	2	3	3	2	1	1	1	若干名			
	A I ロ ボ テ ィ ク ス 学 科	80	23	3	3	15	12	4	7	7	3	1	1	1	若干名			
	宇 宙 航 空 学 科	80	23	3	6	15	9	4	6	5	3	2	2	2	若干名			
	計	200	54	8	11	39	27	10	16	15	8	4	4	4	若干名			
合 計		2,640	930	154	106	492	259	131	184	168	73	48	48	47	若干名			

1. 応用生物学部食品栄養科学科は、食品栄養科学専攻と管理栄養科学専攻に分けて募集します。
2. 現代教育学部現代教育学科は、現代教育専攻と中等教育国語数学専攻に分けて募集します。
3. 特別奨学生入試の募集人員は、特別奨学生と一般合格者の合計数です。
4. 学校推薦型選抜の募集人員は、指定校・併設校・特技・公募制推薦入試の合計数です。

2.入試日程

入試制度		対象学部	試験日	会場	出願期間(消印有効)	受験票発行開始	合否発表	
総合型選抜	特別奨学生入試	全学部	2024年12月15日(日) 特別奨学生候補者面接日 2025年1月11日(土)	本学地区Ⅰ	2024年11月22日(金) ↓ 2024年12月2日(月) ※出願登録は11月15日(金)午前9時から最終日午後5時まで	2024年12月11日(水)午前9時	一般合格 2024年12月21日(土)午前11時 特別奨学生合格 2025年1月16日(水)午前11時	
	前期入試		A方式(選抜奨学生対象) ・ B方式	2025年2月1日(土)	本学地区Ⅱ	2025年1月10日(金) ↓ 2025年1月20日(月) ※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から最終日午後5時まで	2025年1月28日(火)午前9時	2025年2月15日(土)午前11時
2025年2月2日(日)				本学地区Ⅲ				
2025年2月3日(月)								
2025年2月4日(火)								
AM方式 ・ BM方式			2025年2月5日(水)					
一般選抜	共通テストプラス方式		大学入学共通テストおよび前期入試A方式を受験	—	2025年1月10日(金) ↓ 2025年1月24日(金) ※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から最終日午後5時まで	2025年3月5日(水)午前9時	2025年3月14日(金)午前11時	
	共通テスト利用入試		前期(2・3・5教科型)	大学入学共通テストを受験 個別試験は課さない				—
			後期(2・3・5教科型)	2025年2月14日(金)午前9時から ↓ 2025年2月24日(月)午後5時まで				
	後期入試		2025年3月9日(日)	本学地区Ⅳ				

[注意]

- 出願期間最終日翌日の午前9時30分～正午に限り、中部大学入学センター窓口で出願書類を受理します。ただし、最終日翌日が土・日・祝日の場合は、翌平日午前9時30分～正午に受理します。なお、最終日翌日には新規の出願登録は受け付けません。
- 地区試験会場(※詳細は16 試験会場 参照)※ただし、志願者数によっては本学会場に変更する場合があります。
地区Ⅰ：東京、富山、金沢、飯田、岐阜、高山、静岡、浜松、豊橋、津、岡山
地区Ⅱ：東京、金沢、松本、静岡、彦根、大阪、広島、高松、福岡
地区Ⅲ：富山、岐阜、浜松、豊橋、津
地区Ⅳ：岐阜、浜松、豊橋、津
- 出願・受験・合否・手続システムCUhubのアカウントは出願期間外でも作成可能です。出願登録は、各入試とも出願期間初日または登録開始日の午前9時から最終日午後5時までに、出願期間内に到着するよう郵送してください。出願書類は出願期間最終日消印有効とします。出願期間中は24時間登録が可能です。
- 入学検定料納入期限は、出願登録を行った翌日の23時59分(最終日は当日の23時59分)までです。払込期限を過ぎると、出願内容が取り消されますのでご注意ください。

3.出願資格

1. 特別奨学生入試・前期入試・後期入試

次のいずれかに該当する者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び 2025 年3月 31 日までに卒業見込みの者
 2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2025 年3月 31 日までに修了見込みの者
 3. 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号のいずれかに該当する者及び 2025 年3月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - ⑥学校教育法第 90 条第 2 項の規定により他の大学に入学した者で、その後本学において、大学教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
 - ⑦本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年3月 31 日までに 18 歳に達したもの
- [注意] 出願資格⑥・⑦に該当する場合は、事前に出願資格の審査を行いますので、出願期間初日の2週間前までに、中部大学入学センターにお問い合わせください。

前期入試 共通テストプラス方式

次の 1、2 の両方に該当する者

1. 2025 年度本学前期入試A方式において、本学の指定した教科・科目をすべて受験する者
 2. 2025(令和 7)年度大学入学共通テストで、本学の指定した教科・科目を受験する者
- ※前期入試 A 方式を 1 科目でも欠席した場合、共通テストプラス方式も欠席扱いとなりますのでご注意ください。

2. 共通テスト利用入試

2025(令和 7)年度大学入学共通テストで、本学が指定した教科・科目を受験する者

4.入試科目について

1. 入試科目略記号と入試科目範囲について

本学の学力検査の入試科目は下表のとおり略記号で表しています。

略記号	科目
国 語	「現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語」
数学①	「数学Ⅰ、数学A(場合の数と確率、図形の性質)」
数学②	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(場合の数と確率、図形の性質)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」
世界史	「歴史総合(世界史)、世界史探究」
日本史	「歴史総合(日本史)、日本史探究」
地 理	「地理総合、地理探究」
政 経	「政治・経済」
物 理	「物理基礎、物理」
化 学	「化学基礎、化学」
生 物	「生物基礎」
英 語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」

2. 選択科目について

入試科目のうちで選択科目がある場合は、試験会場で選択してください。事前選択科目を提出する必要はありません。

3. 「入試過去問題活用宣言」について

中部大学は「入試過去問題活用宣言」に参加しています。

詳細は「入試過去問題活用宣言」ウェブサイト <https://www.nyushikakomon.jp/> をご覧ください。

4. 本学独自の学力検査における経過措置について

各教科・科目において、新教育課程による出題科目とこれに対応する旧課程の科目との共通内容を出題する等の配慮を行います。特別な経過措置はとりません。

5.特別奨学生入試 高得点3教科型入試 他大学との併願可 一般合格も同時選抜

中部大学の特別奨学生入試は、学業、人物ともに優れ、本学の建学の精神と基本理念に深く賛同し、自己実現を図ろうとする意欲ある特別奨学生を選考し育成する目的で、昭和 39 年、本学(前身の中部工業大学)開学と同時に、設けられた奨学金制度です。特別奨学生には、入学時及び奨学期間に本学へ納付する入学金、授業料、施設設備費、教育充実費に相当する額を、免除又は支給します。

特別奨学生制度

1. 奨学期間: 奨学期間は原則として4年間です(ただし、奨学期間中に特別奨学生として不適格(学業成績等)と認められたときは、特別奨学生の資格を取り消します)。
2. 奨 学 金: 修学諸費及び委託徴収会費等を除く、入学金、授業料、施設設備費、教育充実費を免除又は支給します。
3. 募集人員: 全学部で 50 人以内

特別奨学生候補者の面接について

特別奨学生候補者として選抜された者には、**2025年1月11日(土)**に面接を実施します。該当者には、**2024年12月21日(土)**に **CUhub** の**合否結果**で通知します。なお、特別奨学生の合否発表日は **2025年1月16日(木)**です。面接を欠席または不合格となった場合は、一般合格者となります。

一般合格者(奨学金なし)について

特別奨学生として選抜されなかった場合でも、一定の学力を有すると認められた者を一般合格者として選抜します。合格者は**2024年12月21日(土)**に **CUhub** の**合否結果**で通知します。特別奨学生候補者も一般合格者の権利を得られます。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、特別奨学生入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。また、出願期間初日までに、今年度の本学入試を受験した方(受験票を持っている方※)は、同一の **CUhub** アカウントから出願した場合、**入学検定料 35,000 円を 30,000 円に割引します**。※特別選抜入試・編入学試験・大学院入試・共通テスト利用入試を除く。

出願期間

2024年11月22日(金)～ 12月2日(月)(消印有効)※出願登録は2024年11月15日(金)午前9時から可能です。

試験日・試験会場

2024年12月15日(日) 地区 I ※ 本学・東京・富山・金沢・飯田・岐阜・高山・静岡・浜松・豊橋・津・岡山
 ※詳細は **16** 試験会場 を確認してください。

選抜方法

- 書類審査(調査書[注 1]・志望理由[注 2])及び学力検査で行います。
 なお、特別奨学生候補者は **2025年1月11日(土)**に本学で面接を行います。
 ※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。
 合否判定には利用しません。
 注 1 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者等、調査書が発行できない者は試験当日面接を実施し、調査書に代えます。そのため、試験会場は「本学」に限ります。
 注 2 志望理由は、インターネット出願の際に 200 字以内で入力してください(所定の様式はありません)。

試験内容

学部	書類審査		学力検査		合計点
	調査書	志望理由	教科数	合計点	
工	全体の学習成績の状況 (評定平均値) 20点	200字以内 特別奨学生候補者 面接参考資料	3教科	300点	320点
経営情報				300点	
国際関係				300点	
人文				300点	
応用生物				300点	
生命健康科				300点	
現代教育				300点	
理工				300点	

1. 解答方式は全問マークシート(マークセンス)方式の3教科型試験です。
3教科以上を受験し、必須科目を含めた高得点の3教科で合否を判定します。
2. 必須科目 **工学部・理工学部…数学② 人文学部 英語英米文化学科…英語**
上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む3教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
なお、4教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の3教科で合否判定を行います。

試験科目・配点

※科目略記号は **4** 入試科目について を参照してください。

特別奨学生入試					
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)		配点	試験時間
工・理工	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	理 科	「物理」「化学」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学②」	(必須科目)	100点	60分
経営情報	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	地 歴 公 民	「世界史」「日本史」「地理」「政経」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分
国際関係・人文	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	国 際 学 科	「英語」	100点	60分
		日 本 語 日 本 文 化 学 科			
		心 理 学 科			
		歴 史 地 理 学 科			
		メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科			
	英 語 英 米 文 化 学 科	「英語」	(必須科目)		
地 歴 公 民	「世界史」「日本史」「地理」「政経」	から1科目選択	100点	60分	
数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分	
応用生物	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	理 科	「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分
生命健康科	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	理 科	「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分
現代教育	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	地 歴 公 民 理 科	「世界史」「日本史」「地理」「政経」「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分

時間割

	10:00	11:30	13:30	15:00
全学部	国 語	外 国 語	地 歴 公 民 理 科	数 学
	11:00	12:30	14:30	16:00

集合時間は、1時限目は9時40分、2時限目は11時20分、3時限目は13時20分、4時限目は14時50分とします(1時限目を受験しない者の2時限目の試験室への入室開始時間は11時15分とし、2時限目を受験しない者の3時限目の入室開始時間は13時、3時限目を受験しない者の4時限目の入室開始時間は14時45分とします)。

6. 前期入試 前期入試は5日間 合計14地区で実施

A方式 3教科型入試

- ・解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式。
- ・全学部とも3教科のうち1教科でも受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・合格者の内、優秀な試験成績を収めた者の中から選抜奨学生を選抜します。
- ・1日の試験で1学科(専攻)に出願できます。同日のA方式、B方式、共通テストプラス方式の出願学科は、同一学科(専攻)となり、方式ごとに出願する学科(専攻)の変更はできません。
- ・A方式出願者は同日のB方式に自動的に出願します。また、希望者は共通テストプラス方式の合否判定も行います。
- ・A方式のみ出願することはできません。B方式との同時出願を必須とします。

選抜奨学生制度

1. 奨学期間: 奨学期間は原則として4年間です(ただし、奨学期間中に奨学生として不適格(学業成績等)と認められたときは、奨学生の資格を取り消します)。
2. 奨学金: 入学初年度は、修学諸費及び委託徴収会費を除く入学科、授業料、施設設備費、教育充実費を免除または支給します。2年次以降は、年間学費から50万円を差し引いた額を奨学金として支給します。
3. 募集人員: 全学部で合計164人以内

B方式 高得点2教科型入試

- ・解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式。
- ・全学部とも必須科目を含む2教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・3教科を受験した中から、必須科目を含む高得点の2教科で合否判定を行います。
- ・2教科のみ受験した場合、B方式の合否判定は行いますが、A方式と共通テストプラス方式の合否判定は行いません。
- ・1日の試験で1学科(専攻)に出願できます。同日のA方式、B方式、共通テストプラス方式の出願学科は、同一学科(専攻)となり、方式ごとに出願する学科(専攻)の変更はできません。
- ・B方式出願者は同日のA方式に自動的に出願します。
- ・B方式のみ出願することはできません。A方式との同時出願を必須とします。

AM方式 高得点3教科型入試

- ・解答方式は全問マークセンス方式。
- ・各学部・学科(専攻)の入試科目の条件を満たせば、複数学科(専攻)の併願が可能です。
- ・全学部とも必須科目を含む3教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・4教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の3教科で合否判定を行います。
- ・同日のAM方式とBM方式の両方に出願することはできません。

BM方式 高得点2教科型入試

- ・解答方式は全問マークセンス方式。
- ・各学部・学科(専攻)の入試科目の条件を満たせば、複数学科(専攻)の併願が可能です。
- ・全学部とも必須科目を含む2教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・3教科以上受験した場合は、必須科目を含む高得点の2教科で合否判定を行います。
- ・同日のAM方式とBM方式の両方に出願することはできません。

出願について

1. A方式・B方式(2月1日・2日・3日)、AM方式・BM方式(2月4日・5日)の各方式に同一学科(専攻)の出願ができます。
2. A方式(B方式・共通テストプラス方式)において、同一学科(専攻)の複数日の出願ができます。ただし、A方式(B方式・共通テストプラス方式)で同一学科(専攻)を複数日受験した場合は、試験日毎の合計点の成績が高得点の日のものを使用し、合否判定を行います。
3. AM方式またはBM方式において、同一学科(専攻)の複数日の出願ができます。ただし、AM方式またはBM方式で同一学科(専攻)を複数日受験した場合は、試験日毎の合計点の成績が高得点の日のものを使用し、合否判定を行います。

複数入試区分・方式への出願について

前期入試A方式(B方式・共通テストプラス方式)、AM方式・BM方式、共通テスト利用入試(前期)は一度にまとめて出願できます。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、前期入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。また、今年度の本学入試を受験した方(出願期間初日までに受験票を持っている方※)は、同一のCUhubアカウントから出願することで、**前期入試A方式(B方式・共通テストプラス方式)の入学検定料30,000円を25,000円に、前期入試AM・BM方式の入学検定料30,000円を25,000円に割引**します。※特別選抜入試・編入学試験・大学院入試・共通テスト利用入試を除く。

A 方式 3教科型入試 選抜奨学生制度 対象入試

出願期間

2025年1月10日(金)~1月20日(月)(消印有効)※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から可能です。

試験日・試験会場

2025年2月1日(土) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2025年2月2日(日) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2025年2月3日(月) 本学 ※詳細は 16 試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。
 ※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。
 合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	3教科	300点
経営情報		300点
国際関係		300点
人文		300点
応用生物		300点
生命健康科		300点
現代教育		300点
理工		300点

記述・マーク配点

学部	科目	記述・マーク
工	数学	70点・30点
理工		
経営情報	数学	40点・60点
国際関係		
人文	国語	20点・80点
応用生物		
生命健康科		
現代教育		

1. 解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式の3教科型試験です。
2. 全学部とも3教科を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。

B 方式 高得点2教科型入試 A方式と同時判定

出願期間

2025年1月10日(金)~1月20日(月)(消印有効)※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から可能です。

試験日・試験会場

2025年2月1日(土) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2025年2月2日(日) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2025年2月3日(月) 本学 ※詳細は 16 試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。
 ※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。
 合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	2教科	200点
経営情報		200点
国際関係		200点
人文		200点
応用生物		200点
生命健康科		200点
現代教育		200点
理工		200点

記述・マーク配点

学部	科目	記述・マーク
工	数学	70点・30点
理工		
経営情報	数学	40点・60点
国際関係		
人文	国語	20点・80点
応用生物		
生命健康科		
現代教育		

1. 解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式の2教科型試験です。
2. **必須科目** 工学部・理工学部…**数学②** 人文学部 英語英米文化学科…**英語**
 上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む2教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
 なお、3教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の2教科で合否判定を行います。

試験科目・配点

※科目略記号は 4 入試科目について を参照してください。

A方式・B方式						
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)		配点	試験時間	
工・理工	数 学	「数学②」 (必須科目)		100点	90分	
	外 国 語	「英語」		100点	60分	
	理 科	「物理」「化学」 から1科目選択		100点	60分	
経営情報・国際関係・人文	国 語	「国語」		100点	60分	
	外 国 語	経 営 総 合 学 科	「英語」	100点	60分	
		国 際 学 科				
		日 本 語 日 本 文 化 学 科				
		心 理 学 科				
		歴 史 地 理 学 科				
	メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科	「英語」 (必須科目)				
英 語 英 米 文 化 学 科						
地 歴 公 民 数 学	「世界史」「日本史」「地理」「政経」「数学①」 から1科目選択		100点	60分		
応用生物	国 語 数 学	「国語」「数学①」 から1科目選択		100点	60分	
	外 国 語	「英語」		100点	60分	
	理 科	「物理」「化学」「生物」 から1科目選択		100点	60分	
生命健康科	国 語 数 学	「国語」「数学①」 から1科目選択		100点	60分	
	外 国 語	「英語」		100点	60分	
	理 科	「物理」「化学」「生物」 から1科目選択		100点	60分	
現代教育	国 語 数 学	幼 児 教 育 学 科 現代教育学科 現代教育専攻	「国語」「数学①」	から1科目選択	100点	60分
		現代教育学科 中等教育国語数学専攻	「国語」「数学②」	から1科目選択	100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分	
	地 歴 公 民 理 科	「世界史」「日本史」「地理」「政経」「物理」「化学」「生物」 から1科目選択		100点	60分	

時間割	10:00	11:30	12:30	14:00
工・理工	数 学	昼 食	外 国 語	理 科
経・国・人				地 歴 公 民 数 学
応・生				理 科
現				地 歴 公 民 理 科
	11:00		13:30	15:00

集合時間は、9時40分です。1時限目を受験しない者の2時限目の試験室への入室開始時間は12時とし、2時限目を受験しない者の3時限目の入室開始時間は13時45分とします。ただし、**2教科のみ受験した場合(1教科欠席した場合)、B方式の合否判定は行いますが、A方式と共通テストプラス方式の合否判定は行いませんのでご注意ください。**

共通テストプラス方式 前期入試 A 方式と大学入学共通テストの成績で合否判定

本学の共通テストプラス方式は独自の試験を実施しません。「前期入試A方式」と「大学入学共通テスト」の成績を使用する入試制度です。大学入学共通テストを受験し、本学の前期入試A方式に志願する者のうち、希望により共通テストプラス方式に出願できます。

出願資格

大学入学共通テストで本学の指定した教科・科目を受験し、前期入試A方式を受験する者

出願期間

2025年1月10日(金)～1月20日(月)(消印有効)※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から可能です。

※前期入試 A 方式と同時出願すること。後日 A 方式に追加して出願することはできません。

選抜方法

書類審査(調査書)及び前期入試A方式の成績(高得点1教科)と大学入学共通テストの成績(高得点2教科・科目)に基づき行います。個別の試験は行いません。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

対象学科

全学部全学科

試験内容

- 共通テストプラス方式を希望する者は、前期入試A方式に出願する際に、同時に申し込んでください。希望しない場合や、大学入学共通テストを受験していない場合は、出願登録の際に選択を解除してください。ただし、共通テストプラス方式を選択しないことによる入学検定料の割引はありません。また、共通テストプラス方式のみ出願することはできません。
- 共通テストプラスの選抜について
 - ①本学の試験の成績は、前期入試A方式の高得点1教科を使用し、得点は100点満点とします。
 - ②大学入学共通テストの成績は、本学各学部指定の教科・科目のうち2教科を使用し、得点は200点満点とします(3教科・科目以上受験した場合は、高得点の2教科・科目を合否判定に使用します)。
 - ③共通テストプラス方式の合計点は300点満点です。
- 共通テストプラス方式の選抜対象者は、前期入試A方式の選抜対象者でなければなりません。したがって、前期入試A方式の途中棄権者及び指定科目の未受験者は、共通テストプラス方式の選抜対象となりません。
- 共通テストプラス方式の出願は、前期入試A方式で出願した試験日及び学科(専攻)とします。また、共通テストプラス方式は前期入試A方式と同様に同一方式において、同一学科(専攻)の併願を可とします(前期入試A方式に連動して同一学科を複数日出願することができます。複数日出願した場合は、前期入試A方式の試験成績が最も高得点の1教科を使用し選抜します)。
- 大学入学共通テストの成績は2025(令和7)年度大学入学共通テストの得点に基づいて行い、前年度以前の成績は使用しません。

試験科目・配点

※科目略記号は **4** 入試科目について を参照してください。

共通テストプラス方式						
学部	前期入試A方式の指定科目		大学入学共通テストの指定科目			合計点
	科目	配点	教科	科目	配点	
工・理工	「数学②」 「物理」 「化学」 「英語」	高得点 1科目 100点	数 学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			理 科	「物理」、「化学」		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		
			情 報	「情報Ⅰ」		
経営情報	「国 語」 「世界史」 「日本史」 「地 理」 「政 経」 「数学①」 「英 語」	高得点 1科目 100点	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		
			数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
			理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		
			情 報	「情報Ⅰ」		
国際関係・人文	「国 語」 「世界史」 「日本史」 「地 理」 「政 経」 「数学①」 「英 語」	高得点 1科目 100点	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		
			数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		
			情 報	「情報Ⅰ」		
			応用生物	「国 語」 「数学①」 「物理」 「化学」 「生物」 「英 語」		
生命健康科	「国 語」 「数学①」 「物理」 「化学」 「生物」 「英 語」	高得点 1科目 100点	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		
			情 報	「情報Ⅰ」		
			現代教育	「国 語」 「世界史」 「日本史」 「地 理」 「政 経」 「数学①」 「数学②」 「物理」 「化学」 「生物」 「英 語」		
地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲					
数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」					
理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目					
外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」					
情 報	「情報Ⅰ」					

注意

1. 共通テストプラス方式の選抜対象者は、前期入試 A 方式を受験した選抜対象者でなければなりません。
2. 大学入学共通テスト「外国語」で「英語」を選択した場合、全学部ともリスニングテストを課します。
リーディングとリスニングの配点比率は「4:1」とし、リーディングは 80 点満点に、リスニングは 20 点満点にそれぞれ換算し、合計 100 点満点として合否判定に使用します。
3. 大学入学共通テスト「国語」は近代以降の文章 110 点を 100 点に換算します。
4. 2025 年度入試に限り、大学入学共通テストの試験科目に次の経過措置科目を加えます。
地歴・公民:「旧世界史 B」「旧日本史 B」「旧地理 B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」
数 学:「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学 A」「旧数学Ⅱ」「旧数学Ⅱ・旧数学 B」
※「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」は対象外とします。

AM 方式 高得点3教科型入試 1日の入試結果で複数学科・専攻の合否判定**出願期間**

2025年1月10日(金)～1月20日(月)(消印有効)※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から可能です。

試験日・試験会場

2025年2月4日(火) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津
 2025年2月5日(水) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津
 ※詳細は「16」試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。
 合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	3教科	300点
経営情報		300点
国際関係		300点
人文		300点
応用生物		300点
生命健康科		300点
現代教育		300点
理工		300点

1. 解答方式はマークセンス方式の3教科型試験です。
2. **必須科目** 工学部・理工学部…数学② 人文学部 英語英米文化学科…英語
 上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む3教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
 なお、4教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の3教科で合否判定を行います。

BM 方式 高得点2教科型入試 1日の入試結果で複数学科・専攻の合否判定**出願期間**

2025年1月10日(金)～1月20日(月)(消印有効)※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から可能です。

試験日・試験会場

2025年2月4日(火) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津
 2025年2月5日(水) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津
 ※詳細は「16」試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。
 合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	2教科	200点
経営情報		200点
国際関係		200点
人文		200点
応用生物		200点
生命健康科		200点
現代教育		200点
理工		200点

1. 解答方式はマークセンス方式の2教科型試験です。
2. **必須科目** 工学部・理工学部…数学② 人文学部 英語英米文化学科…英語
 上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む2教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
 なお、3教科以上受験した場合は、必須科目を含む高得点の2教科で合否判定を行います。

試験科目・配点

※科目略記号は 4 入試科目について を参照してください。

AM方式・BM方式					
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)		配点	試験時間
工・理・工	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	理 科	「物理」「化学」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学②」	(必須科目)	100点	60分
経営情報	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	地 歴 公 民	「世界史」「日本史」「地理」「政経」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分
国際関係・人文	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	国 際 学 科	「英語」	100点	60分
		日 本 語 日 本 文 化 学 科			
		心 理 学 科			
		歴 史 地 理 学 科			
		メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科			
		英 語 英 米 文 化 学 科	「英語」	(必須科目)	
地 歴 公 民	「世界史」「日本史」「地理」「政経」	から1科目選択	100点	60分	
数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分	
応用生物	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	理 科	「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分
生命健康科	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	理 科	「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分
現代教育	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	地 歴 公 民 理 科	「世界史」「日本史」「地理」「政経」 「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点	60分
	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点	60分

時間割

	10:00	11:30	13:30	15:00
全学部	国 語	外 国 語	地 歴 公 民 理 科	数 学
	11:00	12:30	14:30	16:00

集合時間は、1時限目は9時40分、2時限目は11時20分、3時限目は13時20分、4時限目は14時50分とします。(1時限目を受験しない者の2時限目の試験室への入室開始時間は11時15分とし、2時限目を受験しない者の3時限目の入室開始時間は13時、3時限目を受験しない者の4時限目の入室開始時間は14時45分とします)。

7.後期入試 同一グループ内の第二志望学科(専攻)に出願可

出願期間

2025年2月14日(金)～2月24日(月)(消印有効) ※出願登録は初日午前9時から可能です。

試験日・試験会場

2025年3月9日(日) 地区IV※ 本学・岐阜・浜松・豊橋・津 ※詳細は「16」試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。
合否判定には利用しません。

試験内容

1. 解答方式はマークセンス方式の2教科選択試験です。
2. 必須科目 工学部・理工学部…数学② 人文学部 英語英米文化学科…英語
上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
なお、英語英米文化学科は第1志望・第2志望にかかわらず「英語」を必須とします。
3. 試験は2教科同時に120分で行います。
4. 全学部とも必須科目を含む2教科を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
5. 第1志望学科に合格した場合、第2志望学科の合否判定は行いません。

試験科目・配点 ※科目略記号は「4」入試科目についてを参照してください。

後期入試						
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)		配点	合計点	試験時間
理工工	数 学	「数学②」	必須科目	100点	200点	120分
	国 語	「国語」	から1科目選択	100点		
	外 国 語	「英語」		100点		
経 営 人 間 関 係 学 部	国 語	「国語」	から2教科 2科目選択	100点	200点	120分
	数 学	「数学①」		100点		
	外 国 語	「英語」(英語英米文化学科は必須科目)		100点		
現 代 文 学 教 育 学 部	国 語	「国語」	から2教科 2科目選択	100点	200点	120分
	数 学	「数学①」		100点		
	外 国 語	「英語」(英語英米文化学科は必須科目)		100点		
応 用 生 命 健 康 学 部	国 語	「国語」	から2教科 2科目選択	100点	200点	120分
	数 学	「数学①」		100点		
	外 国 語	「英語」		100点		

時間割

		9:40	10:00	
全学部	集合		学力検査	
				12:00

※集合時間は、9時40分です。

第2志望学科について

同一グループ内から第2志望学科(専攻)が選択できます。

グループ	学科(専攻)
1 工 学 部 理 工 学 部	機械工学科、都市建設工学科、建築学科、応用化学科、情報工学科、電気電子システム工学科 数理・物理サイエンス学科、AIロボティクス学科、宇宙航空学科
2 経 営 情 報 学 部 人 間 関 係 学 部 国 際 学 部	経営総合学科 国際学科 日本語日本文化学科、英語英米文化学科、心理学科、歴史地理学科、メディア情報社会学科
3 人 文 学 部 現 代 文 学 教 育 学 部	日本語日本文化学科、英語英米文化学科、心理学科、歴史地理学科、メディア情報社会学科 幼児教育学科、現代教育専攻、中等教育国語数学専攻
4 応 用 生 命 健 康 学 部	応用生物化学科、環境生物科学科、食品栄養科学専攻、管理栄養科学専攻 生命医科学科、保健看護学科、理学療法学科、作業療法学科、臨床工学科、スポーツ保健医療学科

複数入試区分への出願について

後期入試、共通テスト利用入試(後期)は一度にまとめて出願できます。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、後期入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。また、今年度の本学入試を受験した方(出願期間初日までに受験票を持っている方※)は、同一の CUhub アカウントから出願することで、**後期入試の入学検定料 30,000 円を 25,000 円に割引**します。※特別選抜入試・編入学試験・大学院入試・共通テスト利用入試を除く。

8. 共通テスト利用入試 学科併願・教科型併願が可能**2教科型、3教科型、5教科型****出願期間**

前期 2025年1月10日(金)～1月24日(金)(消印有効)※出願登録は2024年12月16日(月)午前9時から可能です。

前期入試と同時出願の際は、前期入試の出願期間最終日(消印有効)までに**出願書類を郵送**してください。

後期 2025年2月14日(金)～2月24日(月)(消印有効)※出願登録は初日午前9時から可能です。

選抜方法

書類審査(調査書)及び2025(令和7)年度大学入学共通テストの成績に基づいて行います。

本学個別の試験は課しません。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

試験内容

1. 指定された教科・科目を複数受験した場合は、必須科目を含む高得点の教科・科目を合否判定に使用します。
2. **必須教科 工学部・理工学部…数学 人文学部 英語英米文化学科…外国語**
3. 大学入学共通テスト「外国語」で、「英語」を選択した場合、全学部ともリスニングテストを課します。リーディングとリスニングの配点比率は「4:1」とし、リーディングは80点満点に、リスニングは20点満点にそれぞれ換算し、合計100点満点として合否判定に使用します。
4. 大学入学共通テスト「国語」は近代以降の文章110点を100点に換算します。
5. 前年度以前の大学入学共通テストの成績は使用しません。
6. 2025(令和7)年度入試に限り、大学入学共通テストの試験科目に次の経過措置科目を加えます。
地歴・公民：
「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」
数 学：
「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」
※「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」は対象外とします。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、共通テスト利用入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。

前期入試 A 方式または後期入試との同時出願について

前期入試A方式(B方式・共通テストプラス方式)と同時に出願した場合、共通テスト利用入試(前期) **1 出願目の入学検定料 15,000 円を 5,000 円に、2 出願目以降の入学検定料 10,000 円を 5,000 円に割引**します。

また、後期入試と同時に出願した場合、共通テスト利用入試(後期) **1 出願目の入学検定料 15,000 円を 5,000 円に、2 出願目以降の入学検定料 10,000 円を 5,000 円に割引**します。

前期入試と同時出願する際の出願期間について

共通テスト利用入試 前期(2・3・5教科型)を前期入試 A 方式(B方式・共通テストプラス方式)・AM方式・BM方式と同時に出願する場合の出願期間は、前期入試の出願期間最終日(消印有効日)と同日となります。共通テスト利用入試 前期(2・3・5教科型)のみ出願する場合とは異なりますのでご注意ください。

試験科目・配点

2 教科型試験 指定の教科・科目から 2 教科 2 科目の合計点で合否判定を行います。

共通テスト利用入試(前期・後期) 2教科型					
学部	教科	科目	配点	合計	
工・理工	数 学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	から2教科 2科目選択 (数学必須)	100点	200点
	理 科	「物理」、「化学」		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
経営情報	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択	100点	200点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
国際関係・人文	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択 (英語英米文化学科は 外国語必須)	100点	200点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
応用生物	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択	100点	200点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
生命健康科	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択	100点	200点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
現代教育	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択	100点	200点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	

試験科目・配点

3教科型試験 指定の教科・科目から3教科3科目の合計点で合否判定を行います。

共通テスト利用入試(前期・後期) 3教科型					
学部	教科	科目		配点	合計
工・理工	数 学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	から3教科 3科目選択 (数学必須)	100点	300点
	理 科	「物理」、「化学」		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
経営情報	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から3教科 3科目選択	100点	300点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
国際関係・人文	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から3教科 3科目選択 (英語英米文化学科は 外国語必須)	100点	300点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
応用生物	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から3教科 3科目選択	100点	300点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
生命健康科	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から3教科 3科目選択	100点	300点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
現代教育	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から3教科 3科目選択	100点	300点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	

試験科目・配点

5教科型試験 指定の教科・科目から5教科5科目の合計点で合否判定を行います。

共通テスト利用入試(前期・後期) 5教科型				
学部	教科	科目	配点	合計
工・理・工	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	100点	
	理 科	「物理」、「化学」	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
経営情報	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学A」、「数学Ⅲ, 数学B, 数学C」	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
国際関係・人文	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学A」、「数学Ⅲ, 数学B, 数学C」	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
応用生物	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 理 歴 史 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学A」、「数学Ⅲ, 数学B, 数学C」	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
生命健康科	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学A」、「数学Ⅲ, 数学B, 数学C」	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
現代教育	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ, 数学A」、「数学Ⅲ, 数学B, 数学C」	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	

9. 出願書類

入試制度ごとに必要な出願書類は●印で表しています。

入試制度・方式 \ 出願書類	1. 出願確認票	2. 写真データ	3. 大学入学共通テスト成績請求票	4. 調査書
特別奨学生入試	●※1	●	—	●
前期入試A方式・B方式 (共通テストプラス方式)	●	●	●※2	●
前期入試AM方式・BM方式	●	●	—	●
共通テスト利用入試(前期・後期)	●	●	●	●
後期入試	●	●	—	●

※1 志望理由(200字以内)の入力も含む。特別奨学生入試志願者のみ入力必須。

※2 共通テストプラス方式に出願しない場合は不要です。

1. 出願確認票・志望理由※

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイドンス」へ進み、[CUhubマイページ](#)のアカウントを作成します。「STEP 3出願登録」から画面の指示に従って入力後、「STEP 4出願確認票の出力」からプリントアウトし、提出してください。なお、[共通テスト利用入試\(前期・後期\)](#)を出願の方のみ出願確認票が2枚出力されますので、すべて提出してください。また、スマートフォンで操作している場合は、一部の機種・ブラウザではダウンロードのダイアログが表示されないことがあります。スマートフォン内のアプリを開いて、出願確認票のPDFファイルがダウンロードされているかご確認ください。

※特別奨学生入試の志願者は、[出願登録画面から志望理由の入力\(200字以内\)](#)が必須です。入力した志望理由は出願確認票に表示されます。入力前に任意の用紙(ノート等)に書き留めるなど準備しておくことをお勧めします。

2. 写真データ

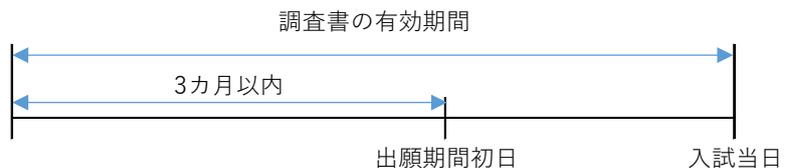
「STEP 2基本情報の登録」から画面の指示に従って本人写真データをアップロードしてください。出願時に登録したデータは[入学後の学生証写真としても使用しますので、必ず私服で撮影してください](#)(高等学校等の制服で撮影されたものは使用できませんので、あらためて撮影してください)。「背景の写り込み」「トリミングの不備」「手振れによる不鮮明」など、受験票及び入学後の学生証の写真として利用できないと判断した場合も再撮影、再アップロードをお願いしております。写真店や写真データ取得機能付きの証明写真機、証明写真アプリ等の利用を推奨いたします。

3. 大学入学共通テスト成績請求票

「共通テストプラス方式」と「共通テスト利用入試(前期・後期)」に出願する際は、必ず「大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)」を「出願確認票」の指定箇所に貼付してください。[貼り忘れた場合は、合否判定を受けることができません](#)ので、ご注意ください。

4. 調査書

学校長が3カ月以内に作成し、
厳封されたものを提出してください。



学校関係者のみなさまへ

調査書の作成に際し、下記のとおりお願い申し上げます。

1. 厳封された調査書であること。
2. 3カ月以内の発行日付があること。
3. 卒業(見込み)年月の記載があること(例:20XX年3月卒業見込み)。
4. 証明の欄に校長印・記載責任者印があるもの。
記載責任者氏名は、実際に調査書を作成するにあたって記載した学級担任等の氏名を記載してください。
5. 高等学校全期間の成績が記載されたもの。

卒業見込み者は第3学年1学期または前期までの成績が記載されたもの(出願時に最新のもの)。

第3学年1学期または前期までの成績が出せない場合は履修中科目を記入してください。

①3学期制:第2学年3学期までの成績と第3学年の履修科目(注)が記載されたもの。

②2学期制:第2学年後期までの成績と第3学年の履修科目(注)が記載されたもの。

(注)第3学年の履修科目の記入例

第3学年の成績記入欄に「*」等の記号を付した上、備考欄に「第3学年1学期または前期までの成績が出せないため、第3学年の履修科目に「*」を記載済み」といった一文を記入してください(手書き可)。「*」等の記号を付けられない場合、第3学年の履修科目を記入した別紙を添付してください。

日本国内で2つ以上の高校に在籍していた場合

調査書に加え、前籍校の証明書を以下1～3いずれかの方法で提出してください。

1. 厳封された前籍校の調査書(または成績証明書※)を提出
2. 編入・転入した高校が保管する前籍校の成績証明書のコピーに、学校長の署名と公印で原本と相違ないことの証明を受け添付
3. 編入・転入前の成績を転記した場合は、調査書に「前籍校の在籍期間」「〇〇高校からの転記」と明記
※在籍期間が短く調査書や成績証明書が発行されない場合は、その旨を記した高校作成のメモと「在籍／在学証明書」を提出してください。

海外の高等学校から編入・転入した場合や、海外留学により単位認定を受けた場合

編入前に在籍していた高等学校や留学先の高等学校の発行する「成績証明書」を必ず調査書に添付してください(あわせて、「成績証明書」の日本語による翻訳も添付してください)。証明書がコピーの場合には、学校長の署名、公印で原本と相違ないことの証明を受けてください(ただし、成績を読み替えた場合は、前籍校／留学先の成績証明書は不要です)。単位認定を受けない海外留学の場合も提出不要です。

海外の高等学校を卒業した場合

卒業した高等学校の発行する「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。あわせて、「卒業証明書」と「成績証明書」の日本語による翻訳も添付してください。

高等学校卒業から長期経過しているため調査書が発行されない場合

卒業から長期間経過しているため調査書が発行されない場合は高等学校が作成した以下の2点が必要です。「1.単位取得証明書」を発行できない場合は、中部大学入試事務課(TEL.0568-51-4715)までお問い合わせください。

1. 単位取得証明書
2. 卒業(修了)証明書
※旧姓(名)の証明書を使用する場合は、「婚姻により(旧姓)から(現姓)になった」などのように、姓(名)が変わった理由を証明書の余白に記載すること。

高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格(見込)者の方

以下1～4いずれかの証明書を提出してください。ただし、特別奨学生入試に出願する方は3、4に限ります。

1. 合格証書(コピー)
2. 合格証明書(原本)
3. 合格成績証明書(原本)
4. 合格見込成績証明書(原本) ※合格見込者のみ対象

調査書の必要数について

1回の送付につき、1通が必要です。複数の入試方式を併願する場合でも、1通で結構です。ただし、2回に分けて送付する場合は再度調査書を準備し、同封してください。

なお、前期入試(A方式、B方式、AM方式、BM方式、共通テストプラス方式)、共通テスト利用入試(前期)は同時に申し込めます。この場合、出願確認票は1セット(最大2枚)となり、必要な調査書は1通となります。

また、後期入試と共通テスト利用入試(後期)も同時に申し込めます。この場合も同様に、出願確認票は1セット(最大2枚)となり、1通の調査書で申し込めます。

出願書類の確認について

書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話連絡をすることがあります。電話番号 **0568-22-7220**、**0568-22-7223**、**0568-22-7244** からの着信を見逃さないようにしてください。**確認・連絡ができない場合、受験できない可能性があります。**

入学検定料

入試制度・方式	割引後	割引前	2出願目以降の入学検定料
特別奨学生入試	30,000円 ※1	(35,000円)	なし(学科・専攻の併願はできません)
前期入試 A方式(B方式・共通テストプラス方式)	25,000円 ※1	(30,000円)	複数日受験 1日追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2 希望者は共通テストプラス方式に追加出願 同日に学科・専攻の併願はできません
前期入試 AM方式・BM方式	25,000円 ※1	(30,000円)	複数日受験 1日追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2 複数学科受験 1学科追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2
共通テスト利用入試(前期)	5,000円 ※2	(15,000円)	複数学科/教科型受験 1学科/教科型 追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2
共通テスト利用入試(後期)	5,000円 ※3	(15,000円)	複数学科/教科型受験 1学科/教科型 追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※3
後期入試	25,000円 ※1	(30,000円)	同一グループ内から第2志望学科へ出願可(無料)

※1 出願期間初日までにすでに同年度の本学入試の受験票を持っている方は割引(ただし、特別選抜入試、編入学試験、大学院入試、共通テスト利用入試は除く)

※2 前期入試 A 方式と同時に申し込んだ場合割引

※3 後期入試と同時に申し込んだ場合割引

[注意]

1. 入学検定料の他に、インターネット出願に関するサービス利用料が一律 1,100 円かかります。
2. 併願時(2 出願目以降)の入学検定料の割引は出願確認票を1枚にまとめる(一度に申込む)ことで適用されます。
3. いずれの入試制度・方式も、同一の CUhub アカウントから 1 つの出願確認票にまとめて出願した場合、入学検定料の割引を適用します。

複数入試区分・方式への出願について

A方式(B方式・共通テストプラス方式)と AM 方式、BM 方式、共通テスト利用入試(前期)は同時に出願できます。A方式と同時に同一の CUhub アカウントから 1 つの出願確認票にまとめて出願した場合、AM 方式または BM 方式 1 出願目の入学検定料 30,000 円を 5,000 円に、2 出願目以降の入学検定料 10,000 円を 5,000 円に割引します。

同様にA方式と同時に同一の CUhub アカウントから 1 つの出願確認票にまとめて出願した場合、共通テスト利用入試(前期) 1 出願目の入学検定料 15,000 円を 5,000 円に、2 出願目以降の入学検定料 10,000 円を 5,000 円に割引します。

入試区分・方式	1出願目	同時出願の2出願目		
		①A・B・共通テストプラス	②AMまたはBM	③共通テスト利用(前期)
①A・B・共通テストプラス	30,000円	5,000円 以降追加する毎に +5,000円	5,000円 以降追加する毎に +5,000円	5,000円 以降追加する毎に +5,000円
②AMまたはBM	30,000円	—	10,000円 以降追加する毎に +10,000円	15,000円 以降追加する毎に +10,000円
③共通テスト利用(前期)	15,000円	—	—	10,000円 以降追加する毎に +10,000円

また、後期入試と共通テスト利用入試(後期)も同時に出願できます。後期入試と同時に同一の CUhub アカウントから 1 つの出願確認票にまとめて出願した場合、共通テスト利用入試(後期) 1 出願目の入学検定料 15,000 円を 5,000 円に、2 出願目以降の入学検定料 10,000 円を 5,000 円に割引します。

入試区分・方式	1出願目	同時出願の2出願目	
		①後期	②共通テスト利用(後期)
①後期	30,000円	— 第2志望まで出願可	5,000円 以降追加する毎に +5,000円
②共通テスト利用(後期)	15,000円	—	10,000円 以降追加する毎に +10,000円

10.CUhub(シーユーハブ)マイページ

アカウント作成

ガイドンスページ

- 1.「ガイドンスページ」へアクセスし、画面右上「マイページ」に進みます。
URL:https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu



- 2.「マイページを初めてご登録の方」へ進みます。
 - ①メールアドレスを入力。
 - ②1～2 分後に届く確認メールに記載の URL をクリック。
※上記のメールアドレスに利用者登録を完了させるメールを配信しますので、ドメイン指定受信を設定されている方は [@52school.com] を受信できるように事前に設定してください。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ内に振り分けられていないか確認してください。
 - ③パスワードを設定します。
 - ④再度マイページ TOP 画面に戻り、作成したアカウント(メールアドレス・パスワード)でログインしてください。
※アカウント情報(メールアドレス・パスワード)を忘れないようにしてください。

マイページ TOP

CUhub
マイページログイン

マイページログイン

ログイン

メールアドレス、パスワードを入力してください。
1つのメールアドレスで複数人のご利用はできません。

メールアドレス

パスワード

ログイン

マイページを初めてご登録の方

初めてマイページをご利用の方は[こちら](#)よりお願いします。

パスワードをお忘れの方

パスワードを忘れた方は[こちら](#)から再設定をお願いします。

メールアドレス登録(初回のみ)

CUhub
マイページ利用者登録

マイページ利用者登録

中部大学インターネット出願のマイページに登録するメールアドレスを下記に入力してください。

メールアドレス 必須 (半角英数)

メールアドレス確認用 必須 (半角英数)

※このメールアドレスはマイページにログインする際に必要となります。
※上記のメールアドレスに利用者登録を完了させるメールを配信しますので、ドメイン指定受信を設定されている方は[@52school.com]を受信できるように事前に設定してください。

戻る 登録

パスワード登録(初回のみ)

CUhub
パスワード設定

パスワード設定

のパスワードを入力してください。

パスワード 必須 (8文字以上の半角英数および記号)

パスワード確認用 必須 (8文字以上の半角英数および記号)

※このパスワードはマイページにログインする際に必要となります。

パスワードを設定

マイページメニュー

マイページでは、出願、受験票の発行、合否結果の閲覧、入学手続を行うことができます。以下 STEP1~4 の手順に従って手続を進めてください。

STEP1 ガイダンス閲覧・確認

出願方法や入学試験要項を確認し、事前に作成する書類、データを用意します。

STEP2 基本情報の登録と確認

住所・氏名・出身高等学校等の基本情報を登録してください。基本情報の登録は出願受付期間外でも可能です。

基本情報の登録完了後、証明写真(高校の制服不可)をアップロードしてください。写真は入学後、学生証等の写真に使用します。アップロードする前に STEP1 で写真に必要な要件を確認してください。

STEP3 出願登録

画面の指示に従って、出願登録を進めてください。出願登録は各入試の出願期間内に行うことができます。出願期間は「2」入試日程に掲載しています。内容をよく確認した上で登録を進めてください。

STEP4 出願確認・受験票出力

出願確認や、受験票の出力ができます。この画面から出願確認票を出力し、必要書類を同封の上、郵送することで出願が完了します。

合否結果

合否結果を確認することができます。

入学手続

合格通知書、入学金・授業料等の振込用紙の出力ができます。入学手続書類もこちらから作成します。



11.インターネット出願

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイドンス」に進み、出願に関する手順や注意事項を確認してください。確認後、「マイページ」へ進み、CUhub アカウントを作成します。マイページログイン後、以下の手順で出願登録をしてください。画面イメージは **10** CUhub マイページ で確認してください。

STEP2 基本情報を入力

氏名、住所、連絡先、高等学校等の基本情報、写真データを登録します。

STEP3 出願登録

入試方式、志願学科・専攻、志願者情報、アンケート等を登録し、「コンビニエンスストア」、「Pay-easy(ペイジー)対応銀行ATM」、「クレジットカード」、「ネットバンキング」、「PayPay」いずれかの方法で入学検定料を支払います。

STEP4 出願確認票の出力

出願確認票・宛名ラベルをプリントアウトし、出願書類一式を封入し郵送します。封筒(市販の角 2 封筒)は各自で用意してください。

必要書類を不備なく、すべて郵送することで出願が完了します。入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。

インターネット出願のよくある質問

入学検定料納入後に入力ミスに気付いた等、よくある質問については、以下インターネット出願ガイドンス「よくある質問」をご参照ください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



出願登録画面の操作に関するお問い合わせ先

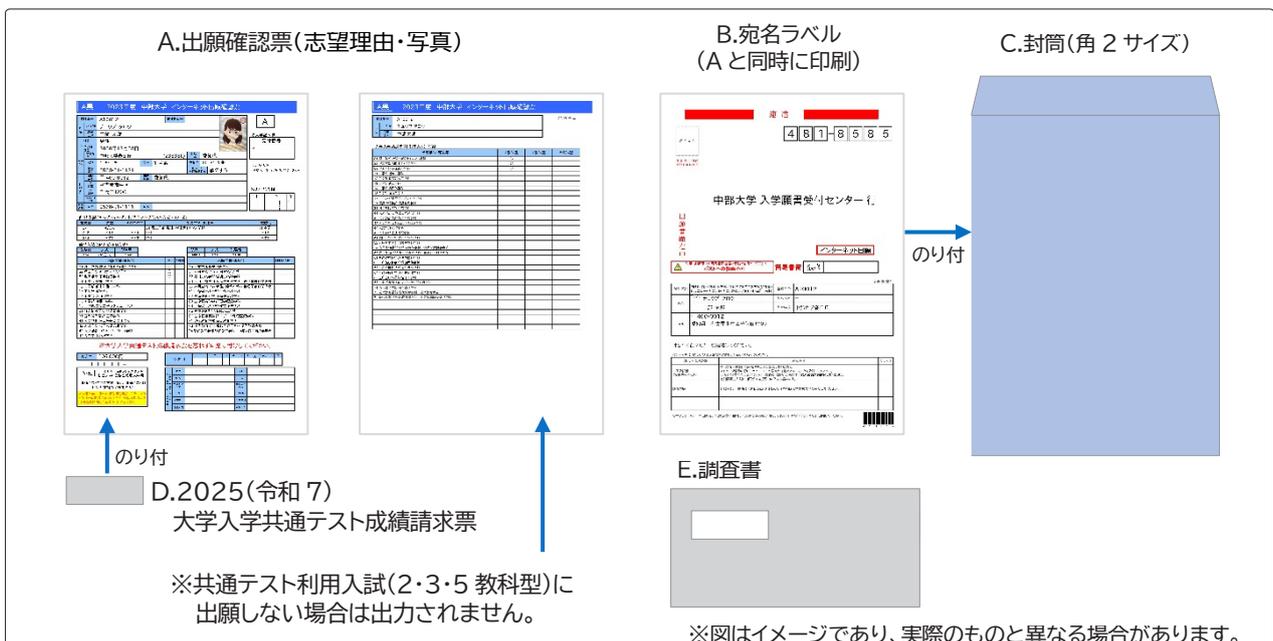
「インターネット出願ガイドンス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口 TEL(0120)752-257

- 期間 出願期間中(2024年12月28日～2025年1月3日を除く)
- 時間 午前9時～午後8時

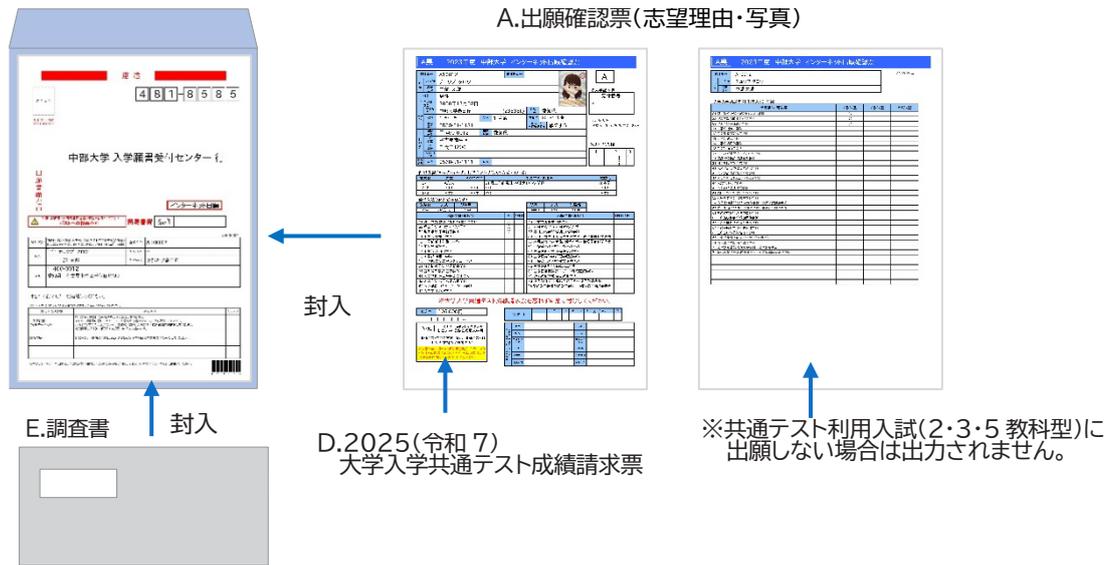
1.書類一覧

- A. 出願確認票(志望理由・写真データ)(A4) : 志望理由は特別奨学生入試出願の方のみ。共通テスト利用入試志願者のみ2枚目も出力・提出。
- B. 宛名ラベル(A4) : Aと同時に印刷。
- C. 封筒(角 2 サイズ) : 市販の角2封筒(各自でご用意ください)。
- D. 2025(令和7)大学入学共通テスト成績請求票 : 大学入学共通テストの受験票に同封のもの。共通テストプラス方式・共通テスト利用入試へ出願しない方は不要です。
- E. 調査書(厳封) : 高等学校で発行。出願期間初日から3カ月前までの発行日付があること。



2. 書類を封入

「封筒(C)」に「宛名ラベル(B)」をのり付けし、「2025(令和7)大学入学共通テスト成績請求票(D)」をのり付けた「出願確認票(A)」と「調査書(E)」を封入します。「出願確認票(A)」は折り曲げて封入してもかまいません。なお、共通テストプラス方式・共通テスト利用入試に出願しない方は「2025(令和7)大学入学共通テスト成績請求票(D)」は不要です。



3. 郵送

12 出願上の注意 をよく読んだ上で、各入試の出願期間内に、中部大学入学願書受付センターまで郵送(速達・簡易書留)してください。

必要書類を不備なく、すべて郵送することで出願が完了します。入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。

12.出願上の注意

1. 入学検定料の他に、インターネット出願に関するサービス利用料が一律 1,100 円がかかります。
2. 入学検定料払込期限は、インターネット入力を行った翌日の 23 時 59 分(締切日は当日の 23 時 59 分)までです。期限を過ぎると、払込できません。この場合、期限を過ぎたものはそのままにし、新たに出願登録を行ってください。
3. 出願期間の最終日は、入学検定料払込と郵送手続きの時間を考慮してインターネットによる出願登録を 17 時までとします。最終日に入学検定料払込みおよび出願書類の郵送をする場合は、郵便局での取扱時間を確認し、最終日当日の消印に間に合うよう、余裕を持って払込と郵送を行ってください。
4. 締切時刻間際になりますとアクセスが集中し、登録できない状態になることがあります。時間に余裕を持ってお早めに出願登録を行ってください。
5. 出願書類に不備・不足等がある場合は受け付けません。出願に際しては十分注意してください。
6. 出願後の志望学科・専攻および入試方式(入試日を含む)の変更は一切認めません。
7. 地区試験会場は席数に限りがあります。出願登録画面で、希望の試験会場が選択できない場合は、選択可能な別の試験会場を選択してください。
8. いったん納入された入学検定料及び出願書類等は、返還しません。ただし、入学検定料は事由によって返還する場合があります。詳細は 21 入学検定料の返還 を参照してください。
9. 出願書類に虚偽の記載があった場合、また、当然記載されるべき事項の記入がなかった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
10. 受験上の配慮を希望される場合は、各入試の出願に先立って、出願期間初日の6週間前までに、必ず中部大学入学センターへ相談してください。詳しくは、13 受験上の配慮申請について をご確認ください。なお、申請前に中部大学のキャンパス(設置場所、環境等)を見学されることをお勧めします。
11. 書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話連絡をすることがあります。電話番号 0568-22-7220、0568-22-7223、0568-22-7244 からの着信を見逃さないようにしてください。確認・連絡ができない場合、受験できない可能性があります。
12. 特別奨学生入試では、高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者、大学入学資格検定合格者、外国の学校卒業業者等、調査書の発行ができない者は、試験終了後面接を行いますので、試験会場は「本学」に限ります。
13. 個別の入学資格審査を必要とする場合は、出願期間初日の2週間前までに中部大学入学センターへ申請してください。なお、大学入学共通テストを利用する者で個別の入学資格審査を必要とする場合は、大学入学共通テストの出願期間初日の2週間前までに中部大学入学センターへ申請してください。期日を過ぎた審査、問い合わせは一切受け付けません。
14. 本学では、合否結果は各学校の進学指導上重要な情報と考え、志願者の承諾をもとに出身学校へ情報提供を行っています。各出身学校長には、「進学指導への活用」に限定した取り扱いをお願いしています。なお、合否結果の通知・情報提供を承諾しない方は、インターネット出願登録画面で登録を解除してください。通知承諾の可否は合否は一切関係しません。

13. 受験上の配慮申請について

病気・負傷や障がい等のために受験上の配慮を必要とする場合は、**出願期間初日の6週間前まで**に事前申請を行ってください。複数入試の受験を希望する場合は、初回入試の申請期日までに申請してください。申請に間に合わない場合は、当該入試での配慮提供(支援)ができない場合がありますので、予めご承知おきください。申請内容に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて受験上の配慮について検討しますが、場合により、事前面談をお願いすることや、ご希望に添えないこともあります。ただし、事前面談の要否や内容が合否に影響を与えることはありません。急な病気や怪我のため、受験に際し、配慮が必要となった場合はすみやかに本学入学センターまでご連絡ください。**修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまでお問い合わせください。**

■申請の流れ

1. 電話による申し込み

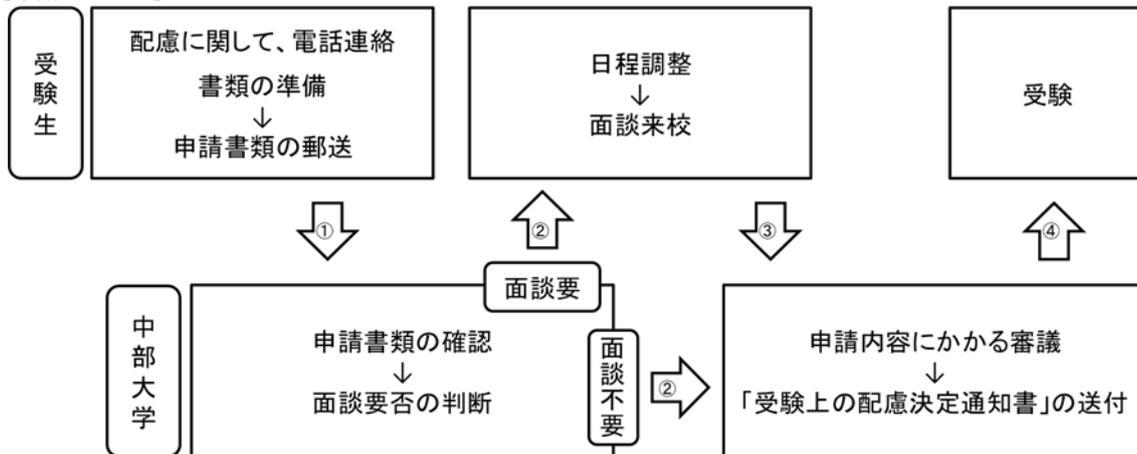
- ・**出願期間初日の6週間前まで**に本学入学センターへ電話にてお問い合わせのうえ、申請書類を提出してください。
- ・必要に応じて、本学にお越しいただく場合があります。

2. 申請書類の提出

下記①～④の書類を本学入学センターへ提出してください。

- ①受験上の配慮申請書(本学ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入)
- ②医師の診断書のコピー(現在の体調および必要な措置に関する医師の見解について、具体的に示されたもの)
- ③大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」のコピー(該当者のみ)
- ④障害者手帳等の写し(該当者のみ)

【申請のフロー】



3. 配慮事項決定通知について

- ・提出された申請書類に基づき、本学で配慮事項を決定し、受験上の配慮決定通知書を送付いたします。入試当日は決定通知書を持参してください。
- ・期日を過ぎて申請した場合、入試当日に配慮できないことがあります。可能な限り早めに相談してください。

お問い合わせおよび申請書類の送付先

〒487-8501
 愛知県春日井市松本町 1200
 中部大学入学センター「受験上の配慮申請担当」宛
 TEL. 0568-51-4715 ※受付時間 平日:午前9時～午後5時

修学上の配慮に関するお問い合わせ

修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまでお問い合わせください。その後、受験上の配慮申請を行ってください。
 中部大学 学生サポートセンター
 TEL.0568-51-4478 ※受付時間 平日:午前9時～午後5時

14. 受験票

受験票はCUhubマイページから「STEP4 出願確認・受験票出力」に進み、ダウンロード・プリントアウト(A4・モノクロ可)し、入試当日持参してください。受験票の郵送は行いません。なお、出願手続きに不備があった場合は、その事後処理が終わるまで受験票の発行はできません。

必ず A4 で印刷してください(モノクロ可)。

※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。



受験票発行開始日

入試制度	日時
特別奨学生入試	2024年12月11日(水)午前9時
前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式	2025年1月28日(火)午前9時
共通テスト利用入試	
	後期
後期入試	2025年3月5日(水)午前9時

受験票記載内容のお問い合わせについて

入試制度、志望学科・専攻が出願時に入力したものと違う場合、至急中部大学入学センターに連絡してください。

氏名の入力ミスは、入試当日「仮受験票交付所」に申し出てください。なお、地区試験会場で受験される方は、試験監督者に申し出てください。

※コンピュータ処理上表記できない文字(氏名等)は、常用漢字またはカタカナに置き換えます。受験には差し支えありません。

お問い合わせ先 中部大学入学センター事務部 入試事務課 TEL.0568-51-4715

受験票発行・操作に関するよくある質問

以下よりインターネット出願ガイドスの「よくある質問」をご参照ください。
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



CUhub マイページの操作に関するお問い合わせ先

「インターネット出願ガイドス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口 TEL(0120)752-257

○期間 出願期間中(2024年12月28日～2025年1月3日を除く)

○時間 午前9時～午後8時

15. 試験当日の注意

1. 持参するもの	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受験票: プリントアウト(A4モノクロ可)したものを持参してください。紛失又は忘れた場合、「仮受験票交付所」に申し出て、仮受験票発行の手続きをしてください。試験室の入退室時には、受験票を携帯してください。詳細は「14. 受験票」を参照してください。 2. 筆記用具: HBの鉛筆、シャープペンシル、プラスチック消しゴム ※下敷き等の使用は認めません。 3. 時計: 時計以外の機能がついたものの使用は認めません。 4. 昼食: 昼食をとる場合は持参のうえ、自席でとってください。 5. その他: ひざ掛け、座布団、クッションなどは、試験当日に監督者が不正行為の可能性がないか確認した上で、使用を認めます。事前の使用許可申請は不要です。
2. 試験室の入退室	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本学試験会場は8時30分、地区試験会場は9時に開場します。 2. 本学試験会場受験者は入試前日までに本学ウェブサイトにて試験室を確認してください。 3. 携帯電話等の使用は認めません。試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。 4. 机に示した受験番号を確認の上、集合時間までに指定の場所に着席してください。 5. 試験開始後30分までの遅刻は認めます。ただし、そのための試験時間の延長はしません。また、30分以降の遅刻は欠席者とみなし受験できません。公共交通機関の遅延等による場合は、大学に連絡し指示を受けてください。 6. 試験時間中は、試験終了まで、途中退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合は、すぐに監督者に申し出てください。ただし、一時退室した分の試験時間の延長はしません。
3. 試験時間中の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験室では、受験票を机上の番号札の横に置き、監督者の指示に従ってください。 2. 携帯電話等は試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。試験時間中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ)、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器や、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すると不正行為となります。 ※ただし、使用が認められている場合を除く。イヤホンは装着していれば使用しているものとします。不正行為を行った場合、当該年度全ての入試の成績を無効とします。また、納入済の入学検定料、入学金は返還いたしません。 3. 解答用紙に、受験番号・氏名及び選択科目等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。また、マークシートは汚したり、折り曲げたりしないでください。
4. 受験上の配慮について	<p>病気・ケガ等で通常の試験室での受験に支障がある場合は、「13. 受験上の配慮申請について」を確認してください。なお、本学試験会場には保健管理室がありますが、地区試験会場にはありません(地区試験会場では受験上の配慮に限りがあります)。</p>
5. 受験できない者	<p>学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し、試験当日までに出席停止期間を経っていない場合は、他の受験者や監督者等に感染のおそれがあるため受験することができません。 ※該当者は、試験当日午前9時30分までに入学センターへ連絡してください。</p>
6. その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 降雪等による交通機関への影響に十分注意し、遅刻しないようにしてください。 2. 災害等不測の事態が発生したことにより、入試の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトにて周知しますので注意してください。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。

入試における不正行為の取り扱いについて

中部大学では入試における公平性・公正性を確保するため、不正行為について厳正に対処します。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、当該年度全ての入試において、成績を無効とします。不正行為の範囲と対応の詳細は、以下ウェブサイトよりご確認ください。
<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/notice/>



16. 試験会場

1. 本学試験会場

中部大学 〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200

1. 試験室の詳細・集合場所は、各入試の前日までに本学ウェブサイトでお知らせします。
2. 受験生・付添者は、キャンパスプラザを控室として利用できます。

本学までの交通機関

1. JR 中央本線「神領」駅下車

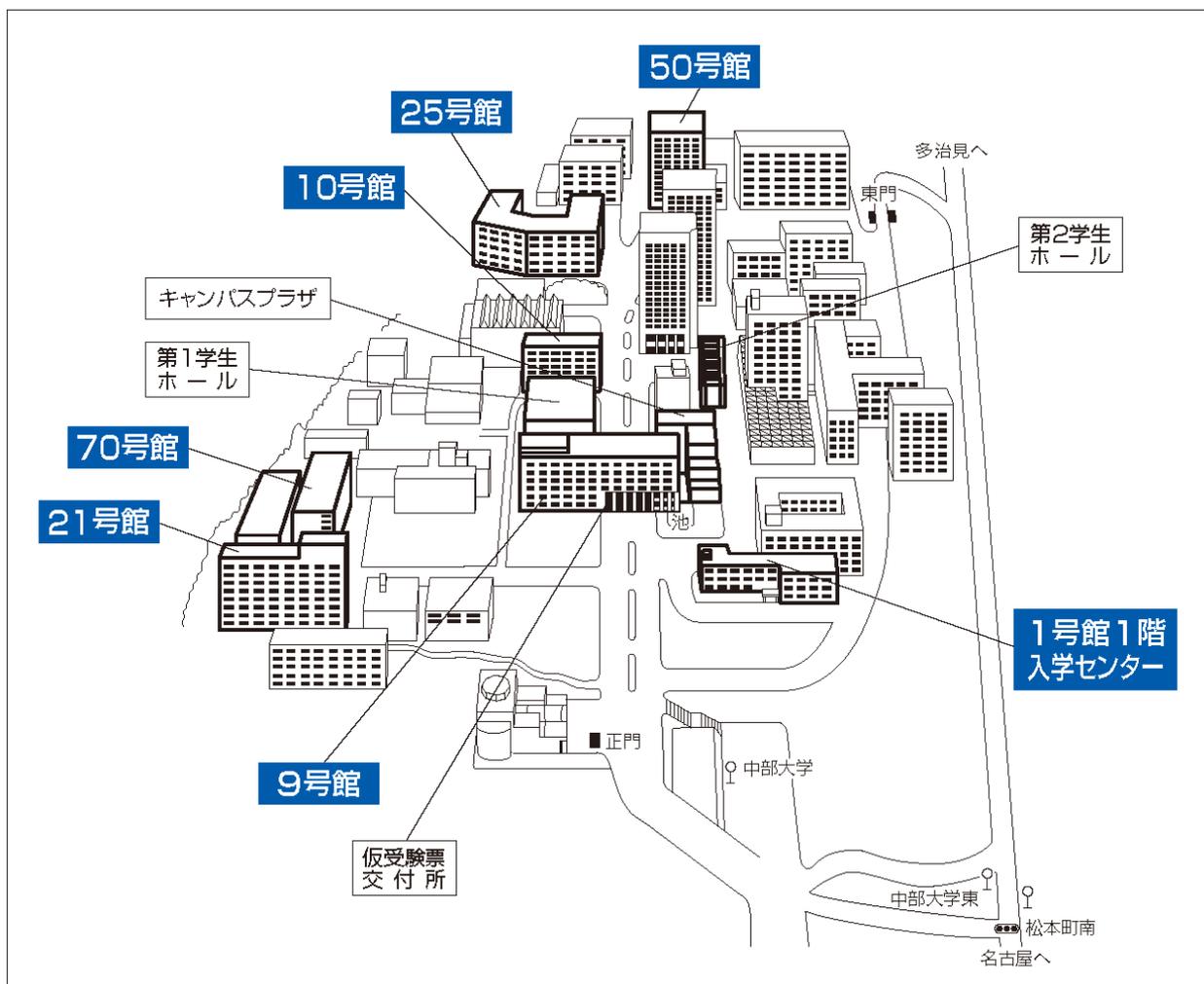
- ① 普通列車に乗車してください。快速列車は停車しないので注意してください。
- ② 神領駅北口から名鉄バス中部大学線(片道 220 円)を利用してください。所要時間は約 10 分です。
なお、利用が集中する時間帯は適宜臨時便を追加して、約 10 分間隔で運行する予定です。

2. JR 中央本線「高蔵寺」駅下車

高蔵寺駅から名鉄バス「中部大学」行をご利用ください。発着数が少ないため、ご利用の際は時刻表を十分確認してください。

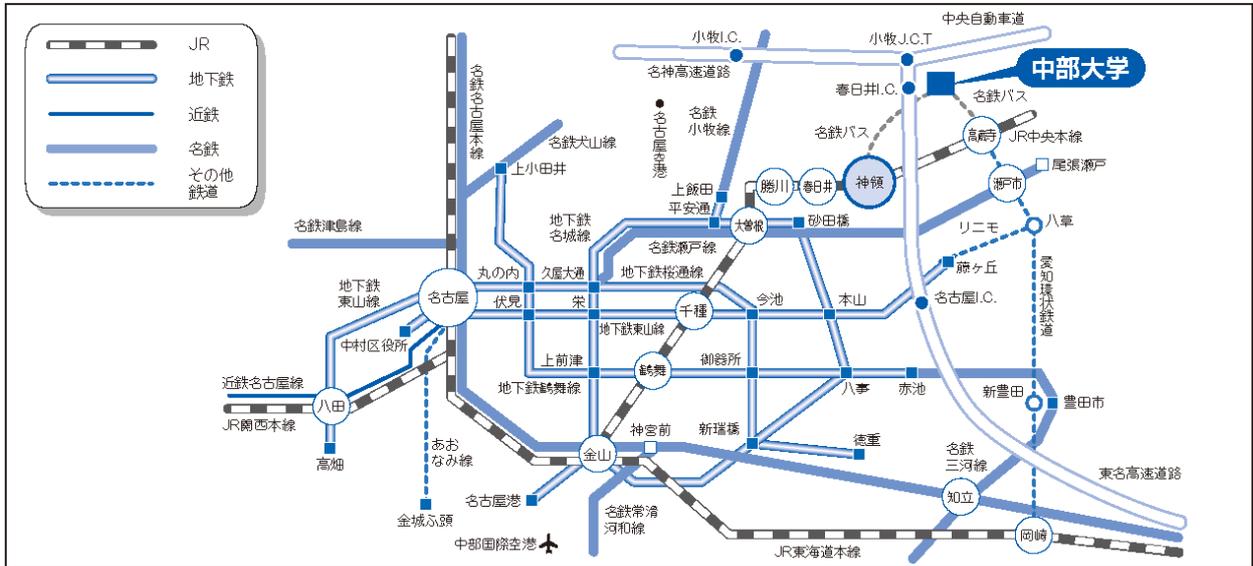
3. 自家用車

大学構内の駐車場が利用できますので正門から入場してください(入試当日大学構内は一方通行となります)。例年、路上駐車や近隣店舗への駐車が多く、周辺地域の方々から苦情が寄せられます。近隣の皆様への多大な迷惑となりますので、マナーを守ってご来校いただきますようお願い申し上げます。

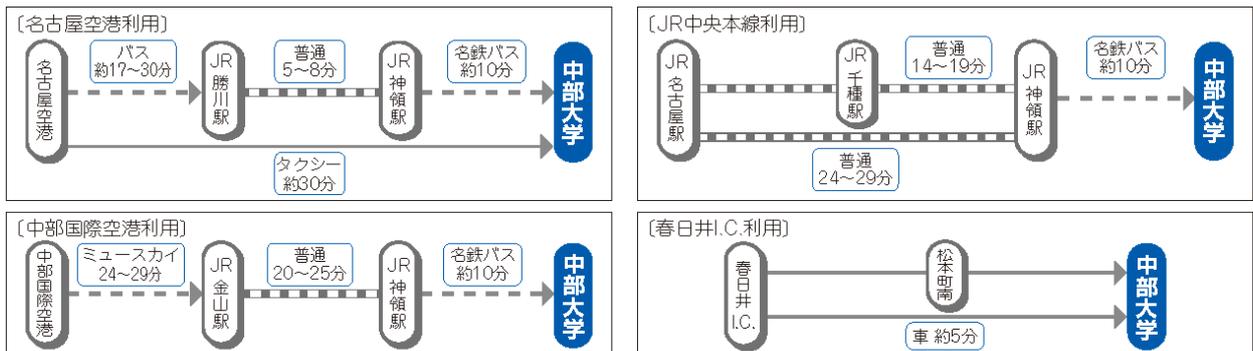


試験会場の下見について

試験会場の下見は入試前日の午後に行ってください。ただし、入試実施日には下見できませんので、連続した入試日程初日の前日午後に確認してください。なお、試験室には入れません。建物の外観確認に留めてください。同様に、地区試験会場の下見も外観確認に留めてください。



主要交通所要時間



2. 地区試験会場

地区Ⅰ：特別奨学生入試 12月15日

会場	会場名	住所
東京	東京セミナー学院	〒171-0021 東京都豊島区西池袋5-4-6
富山	富山県中小企業研修センター	〒930-0855 富山市赤江町1-7
金沢	金沢医療技術専門学校	〒920-0849 金沢市堀川新町7-1
飯田	飯田コアカレッジ	〒395-0823 飯田市松尾明7591
岐阜	じゅうろくプラザ	〒500-8856 岐阜市橋本町1-10-11
高山	高山市民文化会館	〒506-0053 高山市昭和町1-188-1
静岡	静岡学園なごみ高等学校(旧:静岡学園早慶セミナー)	〒422-8076 静岡市駿河区八幡1-1-1
浜松	えんてつホール	〒430-8655 浜松市中央区旭町12-1 遠鉄百貨店新館8F
豊橋	豊橋商工会議所	〒440-8508 豊橋市花田町字石塚42-1
津	三重県教育文化会館	〒514-0003 津市桜橋2-142
岡山	岡山科学技術専門学校	〒700-0032 岡山市北区昭和町8-10

地区Ⅱ：前期入試A方式・B方式 2月1日、2月2日

会場	会場名	住所
東京	東京セミナー学院	〒171-0021 東京都豊島区西池袋5-4-6
金沢	金沢医療技術専門学校	〒920-0849 金沢市堀川新町7-1
松本	キッセイ文化ホール	〒390-0311 松本市水汲69-2
静岡	静岡学園なごみ高等学校(旧:静岡学園早慶セミナー)	〒422-8076 静岡市駿河区八幡1-1-1
彦根	彦根勤労福祉会館	〒522-0074 彦根市大東町4-28
大阪	大阪公立大学I-siteなんば	〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル2F
広島	RCC文化センター	〒730-0015 広島市中区橋本町5-11
高松	高松商工会議所	〒760-8515 高松市番町2-2-2
福岡	福岡県中小企業振興センター	〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15

地区Ⅲ：前期入試AM方式・BM方式 2月4日、2月5日

会場	会場名	住所
富山	富山県中小企業研修センター	〒930-0855 富山市赤江町1-7
岐阜	じゅうろくプラザ	〒500-8856 岐阜市橋本町1-10-11
浜松	アクトシティ浜松研修交流センター	〒430-7790 浜松市中区中央3-9-1
豊橋	豊橋商工会議所	〒440-8508 豊橋市花田町字石塚42-1
津	三重地方自治労働文化センター	〒514-0004 津市栄町2-361

地区Ⅳ：後期入試 3月9日

会場	会場名	住所
岐阜	じゅうろくプラザ	〒500-8856 岐阜市橋本町1-10-11
浜松	えんてつホール	〒430-8655 浜松市中央区旭町12-1 遠鉄百貨店新館8F
豊橋	豊橋商工会議所	〒440-8508 豊橋市花田町字石塚42-1
津	三重地方自治労働文化センター	〒514-0004 津市栄町2-361

17.合格発表

合否発表日の午前11時からCUhubで合否結果を発表します。CUhubマイページにログインし、「合否結果」から確認してください。合否に関する書類等の発送はありませんのでご注意ください。

合否発表日時

入試制度	日時
特別奨学生入試(一般合格)	2024年12月21日(土)午前11時
特別奨学生入試(特別奨学生)	2025年1月16日(木)午前11時
前期入試 A方式(選抜奨学生)・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式	2025年2月15日(土)午前11時
共通テスト利用入試	
	後期
後期入試	2025年3月14日(金)午前11時

注意事項

1. 電話やメール等による合否のお問い合わせには一切応じません。
2. 合否に関する通知書の送付は行いません。合格通知書が必要な方はCUhubマイページより入学手続に進み、ダウンロードしてください。
3. サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
4. CUhub合否結果の「誤操作」「見間違い」等を理由とした手続締切日後の入学手続は一切認めません。

追加合格について

1. 合格者の手続状況により、追加合格を出すことがあります。
2. 追加合格の対象となるのは、特別奨学生入試、前期入試、共通テストプラス方式、共通テスト利用入試、後期入試の受験者です。
3. 追加合格の候補者に対する事前通知(補欠通知)は行いません。
4. 追加合格は、2025年2月26日、2025年3月14日(この日程以外に発表する可能性もあります)にCUhubマイページの合否結果で発表し、対象者にはCUhubに登録のメールアドレスにお知らせします。各日程とも午前11時に発表します。
5. 追加合格者の有無については、本学ウェブサイトでお知らせします。
6. 追加合格について、電話やメール等によるお問い合わせには一切応じません。

18.入学手続

1. 入学手続はCUhubの「[入学手続](#)」から行います。[入学手続に関する書類等の送付はありません](#)ので、各手続の期限にご注意ください。詳細は、本学ウェブサイト「[入学手続](#)」に公開する[入学手続要項](#)で確認してください。
2. 入学手続期限は**締切日必着**です。期限を過ぎたものについては一切受理しません。**期限までに手続を完了しない場合、入学許可はその効力を失います**。
3. いったん納入された入学金および入学手続書類等は、返還しません。
4. [入学手続要項](#)の確認不足等を理由とした手続締切日後の入学手続は認めません。
5. [共通テストプラス方式](#)、[共通テスト利用入試による入学者](#)は、入学時に大学入学共通テストの受験票の提示が必要になります。紛失しないようにしてください。

入学手続期限(必着)

入試制度		入学金の納入期限	書類の提出期限	学費等の納入期限
特別奨学生入試		2025年2月21日(金)	2025年3月7日(金)	2025年3月7日(金)
前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式				
共通テスト利用入試	前期	2025年3月19日(火)		
	後期			
後期入試				

奨学生の入学金について

特別奨学生または選抜奨学生として合格した方は、入学金に代えて「誓約書」を期日までに提出してください。誓約書の詳細は、「[特別奨学生用または選抜奨学生用 入学手続の手引き](#)」を参照してください。

入学金の振替について

入学金を納入した後、本学の異なる学科・専攻に合格し、入学を希望する場合は、すでに納入した入学金の振替ができます(ただし、併願を認めている入試制度に限る)。振替手続は [CUhub マイページ](#) の「[入学手続](#)」から行ってください。

本学の他の入試で合格した方が特別奨学生または選抜奨学生として合格した場合

同一年度の本学入試に合格し、既に入学金・学費等を納入した方が、特別奨学生として合格した場合、入学金・学費等を返還します。返還に関する詳細は、「[特別奨学生用または選抜奨学生用 入学手続の手引き](#)」を参照してください。

入学辞退者への学費等の返還について

学費等を納入した者で入学を辞退する場合には、入学金を除く学費(授業料・施設設備費・教育充実費)、委託徴収会費等を返還します。返金額は返還事務手数料(500円)を除いた金額となります。返還手続は [CUhub マイページ](#) の「[入学手続](#)」から行ってください。

国の教育ローンについて

入学金、学費、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度として、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」があります。詳しくは、「[国の教育ローン](#)」ウェブサイトをご確認ください。

高等教育の修学支援新制度について

中部大学は、「高等教育の修学支援新制度(給付奨学金・授業料等減免)」の対象機関として文部科学省より認定を受けています。なお、高学在学中に大学等奨学生採用候補者に決定された方(予約採用者)も、入学手続時に入学金と授業料の納付が必要です。入学後、減免対象者として認定を受けた方の口座に減免対象額を還付します。詳細はQRコードからリンク先をご確認ください。



19.2025 年度入学者学費等

学費等は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。なお、保険料は改定される場合があります。詳しくは入学手続要項で確認してください。

(単位:円)

	工学部		経営情報学部		国際関係学部 人文学部		応用生物学部		現代教育学部		理工学部	
	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期
入学料	280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000	
授業料	465,000	465,000	365,000	365,000	385,000	385,000	465,000	465,000	360,000	360,000	465,000	465,000
施設設備費	130,000	130,000	110,000	110,000	110,000	110,000	130,000	130,000	110,000	110,000	130,000	130,000
教育充実費	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
後援会費 ※1	50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
学生教育研究災害傷害保険料 ※1	3,300		3,300		3,300		3,300		3,300		3,300	
学生教育研究賠償責任保険料 ※1									1,360			
計	1,003,300	670,000	883,300	550,000	903,300	570,000	1,003,300	670,000	879,660	545,000	1,003,300	670,000
1年次	1,673,300		1,433,300		1,473,300		1,673,300		1,424,660		1,673,300	
2年次	1,360,000		1,120,000		1,160,000		1,360,000		1,150,000		1,360,000	
3年次	1,380,000		1,140,000		1,180,000		1,380,000 1,440,000 ※2		1,170,000		1,380,000	
4年次	1,400,000		1,160,000		1,200,000		1,400,000		1,190,000		1,400,000	

※1 委託徴収会費等 ※2 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻

(単位:円)

	生命健康科学部											
	生命医科学科		保健看護学科		理学療法学科		作業療法学科		臨床工学科		スポーツ保健医療学科	
	春学期 (入学手続時)	秋学期										
入学料	280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000	
授業料	495,000	495,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	465,000	465,000	440,000	440,000
施設設備費	175,000	175,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	130,000	130,000	130,000	130,000
教育充実費	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
修学諸費	40,000	40,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000		
後援会費 ※1	50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
学生教育研究災害傷害保険料 ※1	3,370		3,300		3,300		3,370		3,370		3,300	
医学生教育研究賠償責任保険料 ※1	2,000		2,000		2,000		2,000		2,000			
計	1,120,370	785,000	1,045,300	710,000	1,045,300	710,000	1,045,370	710,000	1,020,370	685,000	978,300	645,000
1年次	1,905,370		1,755,300		1,755,300		1,755,370		1,705,370		1,623,300	
2年次	1,710,000		1,560,000		1,510,000		1,510,000		1,460,000		1,410,000	
3年次	1,730,000		1,580,000		1,530,000		1,530,000		1,480,000		1,430,000	
4年次	1,750,000		1,600,000		1,600,000		1,600,000		1,550,000		1,450,000	

※1 委託徴収会費等

入学料・後援会費・学生教育研究災害傷害保険料・医学生教育研究賠償責任保険料・学生教育研究賠償責任保険料は入学時のみ。

授業料・施設設備費	2年目以降年額各10,000円増額
教育充実費	2年目以降同額
修学諸費	2年目以降、生命医科学科は年額200,000円、保健看護学科は年額150,000円、 理学療法学科・作業療法学科・臨床工学科は年額100,000円(ただし4年目150,000円)、スポーツ保健医療学科は年額100,000円、 現代教育学部は年額40,000円 3年目のみ、食品栄養科学科 管理栄養科学専攻は、年額60,000円

20.アドミッション・ポリシー

中部大学の各学科・専攻では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)および教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

工学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

工学をはじめ科学技術全般に関心と学習意欲を持ち、工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

工学部 機械工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、工学および機械技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 機械工学の基本を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 機械工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、機械工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学と物理の基礎、特に、指数・対数、三角関数・ベクトル、微分・積分、力のつり合い、物体の運動などを理解し応用できることが望まれる。

工学部 都市建設工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、都市建設(まちづくり)に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 都市建設工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 都市建設工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、地域のデザインを通して地球環境の保全、人間社会の持続可能な発展、災害対策に関わる領域で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(数学・物理の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけることが望まれる。他者とのコミュニケーションをとる積極性と自分の考えを伝えるための表現力が望まれる。

工学部 建築学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能で豊かな社会を創造する建築に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 機能的で、安全、美しい建築のあり方を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 建築学とともに人間・社会・芸術に強い関心と高い学習意欲をもち、建築設計・計画、建築環境・設備、建築構造、建築生産、建築史、都市計画に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学、物理の基礎知識とその応用に資する読解力を身につけておくこと、地理歴史、芸術など日常的に幅広く学習する習慣を身につけておくことが望まれる。

工学部 応用化学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、化学を中心とした自然科学や工学分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 化学を中心とした科学技術を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 化学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、化学計測、無機・有機およびナノ複合材料、エネルギー、環境などの領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校で学ぶ化学、数学、物理に関する基本事項(モルや濃度の計算、指数・対数など化学に関連する数値の取り扱いを含む)を幅広く理解しておくことが望まれる。好奇心を持ち、わからない点を自発的に行動して解決するなど、学問に積極的に取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

工学部 情報工学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、発展し続ける情報工学の技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 幅広い情報工学の様々な分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) コンピュータの仕組みや応用に強い関心と高い学習意欲をもち、高度情報化社会において情報科学、ソフトウェア、情報通信、ハードウェアに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の数学、物理、英語を理解しておくことが望まれる。また、論理的な文章に慣れておくことが望まれる。情報工学の技術や社会応用について、自ら調べ、勉強して理解しようとする積極性が望まれる。

工学部 電気電子システム工学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、電気工学や電子工学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 電気工学や電子工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 電気電子システム工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、電力・設備、電機・計測制御、材料・デバイス、通信・システムに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学(三角関数、指数・対数関数、微分・積分、複素数、ベクトルなど)と物理(力学、電磁気など)を理解し、物事の探究に活用できることが望まれる。身の回りにある電気機器や電子機器について自ら調べ、仕組みを考えようとする姿勢を身につけておくことが望まれる。

経営情報学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

企業経営や情報ビジネスに強い関心を持ち、情報システムや会計をはじめとする経営・情報に関わる知識・技術を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

経営情報学部 経営総合学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、経営・情報・会計の分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 経営・情報・会計を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 企業経営と情報に強い関心と高い学習意欲を持ち、経営者や会社のキーパーソンとして活躍しようとする意欲がある。または、情報システムの知識・技術に関わる領域や会計専門職や会計の知識に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の授業科目のうち、特に英語、数学、国語、地歴・公民の学習内容を習得していることが望まれる。また、経営・経済分野の新聞やニュースに対して、意見を言えるようにしておくことが望まれる。

国際関係学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

外国語や国際関係に強い関心を持ち、世界の動きを多面的に理解することを通して、多文化共生や国際的な事象に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

国際関係学部 国際学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、国際的な事象や世界の動きに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 国際関係や他文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 世界各国・地域の人々の生活や社会制度、英語や中国語などの外国語、国際関係に強い関心と世界の動きを多面的に理解する学習意欲を持ち、積極的に他者とコミュニケーションを図り、多文化共生社会や国際政治・国際経済・国際協力に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

国語・社会・英語についての基礎学力を有し、政治経済や倫理社会などにも意欲をもって取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

人文学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

人間や文化に関わる分野に強い関心と高い学習意欲をもち、人文学の素養を身につけたたくましい社会人として、社会に貢献しようとする意欲がある。

人文学部 日本語日本文化学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、日本語・日本文学・日本文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 日本語・日本文学・日本文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 日本語・日本文学・日本文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、日本の言語や文化に関する深い知識と理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語・歴史)の基礎などを幅広く理解し、読書を習慣化することが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

人文学部 英語英米文化学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、英語圏の言語や文化、教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 英語だけでなく、英語圏の歴史や社会や文化、日本における英語教育を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 英語圏の言語・文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、本格的な英語運用能力と異文化理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校における英語や国語などの教育内容を理解し、自律した学習習慣を身につけておくことが望まれる。英語で積極的にコミュニケーションをとうろうとする意欲と英語圏の文化に対する強い関心があることが望まれる。ことばに対する強い関心があり、基礎的な英語運用能力を備え、さらに高めたいという意欲を有していることが望まれる。

人文学部 心理学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、人の「こころ」に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 心理学の幅広い領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 人の「こころ」をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、「こころ」に関する問題を論理的に解明し、表現する力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

調査や実験等で得られたデータを統計的に分析するための数学的能力、論理的思考力を身につけておくことが望まれる。結果を読み取り、理解し、筋道たてて記述するための国語力を身につけておくことが望まれる。海外の文献を読むための英語力を身につけておくことが望まれる。

人文学部 歴史地理学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、歴史学・地理学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 歴史学・地理学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 歴史や地理をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、歴史学・地理学の専門知識と研究方法を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校で学習する国語、社会、英語の内容を理解しておくことが望まれる。歴史または地理について自分の興味ある内容を積極的に説明できることが望まれる。

人文学部 メディア情報社会学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) メディア情報・地域社会をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、高度なキュレーションスキルとクリエイションセンスを活かすことのできる領域を通して、末長く社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

メディアの影響について考える姿勢を身につけておくことが望まれる。筋道の立った文章を書くための文章力を身につけておくことが望まれる。他者に自分の考えを表明できるコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。社会の中の出来事に関心をもつ姿勢を身につけておくことが望まれる。インターネット上の情報の真偽について考える習慣を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

バイオサイエンス・バイオテクノロジーや食・栄養分野に強い関心と高い学習意欲をもち、バイオ・食品・栄養・健康に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物学部 応用生物化学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスとバイオテクノロジーに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 植物、動物、微生物のバイオサイエンスとバイオテクノロジーに強い関心と高い学習意欲をもち、医療や医薬品・食品などのバイオサイエンスとバイオテクノロジー分野に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(化学、生物、数学など)を理解し、日常的な学習習慣を確立しておくことが望まれる。自分の考えを表現できること、および筋道の通った文章が書けることが望まれる。

応用生物学部 環境生物科学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能な社会実現に必要な環境・生物に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
 (3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを基礎とした環境・生物を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
 (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーを応用した環境生物学に強い関心と高い学習意欲をもち、環境評価や環境問題の解決に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の生物・化学の基礎知識を習得し、環境・生物に関連する自然科学分野の文章読解力、作文能力を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部 食品栄養科学科 食品栄養科学専攻

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスを基盤とした食と栄養に関する科学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
 (3) 「食」や「栄養」に関わる分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
 (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 「食」や「栄養」に強い関心と高い学習意欲をもち、食品科学と栄養科学に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の教育内容(特に国語、生物・化学、英語の基礎など)を理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、食を通じた人の健康に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
 (3) 栄養学を基盤とした食品の機能と人体の機能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
 (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 「食」と「健康」に強い関心と高い学習意欲をもち、国家資格としての管理栄養士に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の国語、化学(化学基礎)、生物(生物基礎)などを理解しておくことが望まれる。管理栄養士の活躍する場とその役割を調べ、理解しておくことが望まれる。

生命健康科学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

ひとの健康を維持・増進する医療・疾病予防・リハビリテーション・運動などに強い関心と高い学習意欲をもち、保健医療領域を通して社会に貢献する意欲がある。

生命健康科学部 生命医科学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、生命科学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 病気の予防や健康の維持増進の分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 病気の予防や健康の維持増進に対して強い関心と病気や健康不安の仕組みに学習意欲をもち、臨床検査、または薬物・資材・機器・医療技術の開発・研究および販売等を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の生物、化学、物理を理解しておくことが望まれる。生物では特に細胞、代謝、遺伝子、体内環境などを理解しておくことが望まれる。化学では溶液の濃度、物理では原子、力学、電磁気などを理解しておくことが望まれる。

生命健康科学部 保健看護学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、社会からあてにされる看護専門職者をめざして学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康の分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康に強い関心と高い学習意欲をもち、看護の専門職として他職種と協働し社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物・化学の基礎、保健・家庭科、数学の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。対象・場面に即した言葉遣いと基本的な礼儀・マナーを習得しておくことが望まれる。

生命健康科学部 理学療法学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、理学療法士をめざして学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 医学・生命科学、理学療法学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 医学・生命科学、理学療法学に強い関心と高い学習意欲をもち、理学療法に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物・化学・物理の基礎、数学の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

生命健康科学部 作業療法学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、身体または精神に障害のある人々に対する作業療法に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 身体または精神に障害のある人々に対する作業療法を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 身体・精神の両面にわたるリハビリテーションに強い関心と高い学習意欲をもち、作業療法士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、理科、家庭科、保健など)を幅広く理解し、自己学習の習慣など日常生活の自己管理能力を身につけておくことが望まれる。

生命健康科学部 臨床工学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、臨床工学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 工学と医学が重なる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 工学と医学が重なる領域に強い関心と高い学習意欲をもち、臨床工学技士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の数学、物理(物理基礎)、化学(化学基礎)、生物(生物基礎)を理解しておくことが望まれる。

生命健康科学部 スポーツ保健医療学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、スポーツや保健医療分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) スポーツや保健医療(医学)が重なる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) スポーツや保健医療(医学)に強い関心と高い学習意欲をもち、スポーツ医学を国民の生活の質(QOL)の向上に役立てる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物、数学、保健分野の知識など)を幅広く理解し、自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力、論理的思考力、読解力などを身につけておくことが望まれる。

現代教育学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

乳幼児および児童生徒の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、保育や教育などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

現代教育学部 幼児教育学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、乳幼児の保育・教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 乳幼児の保育・教育に関わる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 乳幼児の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校までの教育内容(国語の基礎知識、音楽・美術・保健体育に関する基礎技能など)を習得し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

現代教育学部 現代教育学科 現代教育専攻**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、「次世代教育」の在り方に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 小・中学校、特別支援学校で求められる教育・支援活動に必要な知識や技能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 児童生徒の教育に強い関心と高い学習意欲をもち、小学校教諭・中学校理科教諭・特別支援学校教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校までの教育内容(実技を含む)を理解しておくことが望まれる。また、習得した学習内容を説明できる表現力と他者とのコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。

現代教育学部 現代教育学科 中等教育国語数学専攻**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、「次世代教育」の在り方に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 中学校で求められる教育・支援活動に必要な知識や技能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 中学校教育に強い関心と高い学習意欲をもち、中学校国語教諭および中学校数学教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

国語志望者は、高校古典(古文・漢文)の理解をしておくことと、国語教科書「読書案内」に紹介されている本を読んでおくことが望まれる。数学志望者は、高校数学(数Ⅰ～Ⅲ、ABC)の理解をしておくことが望まれる。高等学校までに習得した知識・技能(特に国語・数学)について説明できる表現力と他者とのコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。

理工学部**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 勤勉で、礼儀正しく、自己、他者を尊重し、理工学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、理工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

理工学部 数理・物理サイエンス学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 数学および物理学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、数学およびデータサイエンス等の応用分野を含めた数理学、物理学および物質科学や宇宙・地球科学等の応用分野を含めた物理科学に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

身につけておくと望ましいこと

- ・数学、理科(物理・化学)、国語、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
- ・物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
- ・化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

理工学部 AIロボティクス学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) ロボット理工学とともに、ものづくりに強い関心と高い学習意欲をもち、機械、電気、電子、情報工学などに関わるロボット製作や工学デザイン領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

- ・数学、理科(物理・化学)、国語、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
- ・物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
- ・化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

理工学部 宇宙航空学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 宇宙航空学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、制御理論や流体力学、材料力学などに関わる航空機製造や宇宙に関係する領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

- ・数学、物理、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では数と式、統計・データの分析、二次関数、三角関数、微分・積分、指数・対数、複素数、ベクトルなど。
- ・物理では物体の運動とエネルギー、力の釣り合い、気体の状態変化、電気・磁気など。

21.入学検定料の返還

下記「1.入学検定料返還請求事由」に該当し、かつ下記「4.返還請求方法」に則り請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。なお、入学検定料の返還には、請求締切以後、1～2ヵ月程度かかります。

1. 入学検定料返還請求事由

- 1.入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- 2.出願資格を欠く者が出願した場合
- 3.出願締切日後に出願した場合
- 4.納入すべき入学検定料より過剰に納入した場合
- 5.その他

※出願書類提出後、受験を取りやめる、または試験当日欠席した場合は対象となりません。

2. 返還請求受付締切日

下記締切日までに申請してください(必着)。

入試制度		締切日
特別奨学生入試		2024年12月3日(火)
前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式		2025年1月28日(火)
共通テスト利用入試	前期	
	後期	2025年3月3日(月)
後期入試		

3. 事務手数料

入学検定料返還事務手数料として、整理番号1件につき 500 円徴収します。返金額は事務手数料を除いた金額となります。

4. 返還請求方法(郵送に限ります)

下記(1)(2)を封入し、宛先左側に「入学検定料返還申請書在中」と朱書きの上、郵送してください。

宛先:〒487-8501 春日井市松本町 1200 中部大学入学センター事務局 入試事務課

(1)入学検定料返還申請書(本学ウェブサイトから指定様式をダウンロード)

黒ボールペンで必要事項を記入してください。

(2)返還請求事由が 5.その他 の場合、診断書などその事実を証明する書類(ただし、領収証、医療明細書、保険調剤明細書等は、病名や療養期間が判別できないため不可)。

5. 返還手続上の注意

1.請求締切日までに必要書類が提出出来ない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は、請求を受理しません。

なお、訂正は二重線で行い、訂正印を押印してください。

2.入学検定料返還先口座の名義は、志願者本人または保護者としてください。

22.入試における学力の3要素

入試における選抜方法と学力の3要素の関連性は以下のとおりです。



入 試	選抜方法	学力の3要素		
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
特 別 奨 学 生 入 試	書類審査(調査書)			
	学力検査			
	面 接(志望理由書)			
前 期 入 試 共 通 テ ス ト 利 用 入 試 後 期 入 試	書類審査(調査書)			
	学力検査			

2025年度 入学試験 カレンダー

2024年

9月

10月

11月

夏のオープン
キャンパス
8/2～8/4

秋のオープン
キャンパス
9/29

初夏のオープン
キャンパス
6/2

夢探究入試

出願登録/検定料支払 CUhub受付開始	出願書類の郵送	受験票 発行開始	試験日	合否発表	入学料 納入締切
9/19	9/23～9/30 <small>消印有効</small>	10/11	10/19	11/1	11/20

特技推薦入試

セレクション 受付期間	セレクション 実施日	セレクション 結果通知書発送	出願登録/検定料支払 CUhub受付開始	出願書類の郵送	受験票 発行開始
9/3～9/6	9/13	9/19	10/11	11/1～11/6 <small>消印有効</small>	11/15

同窓生推薦入試/併設校推薦入試/指定校推薦入試/公募制推薦入試

出願登録/検定料支払 CUhub受付開始	出願書類の郵送	受験票 発行開始	試験日
10/11	11/1～11/6 <small>消印有効</small>	11/15	11/23・11/24

特別奨学生入試

出願登録/検定料支払 CUhub受付開始	出願書類の郵送
11/15	11/22～12/2 <small>消印有効</small>

CUhubへの事前登録



出願登録から受験票印刷や合否確認、入学手続など
入試に関する諸手続を一貫して行うことができるWebサイトです。

事前に登録(マイページを作成)することで、スムーズに出願手続ができます。

(マイページ作成は各入試の出願期間前でも可能です)

受験生の方は、まずはマイページを作成しましょう！

はCUhubで行うことです。

出願手続・入学手続の流れ



2024年

9月

10月

11月

2025年

12月

1月

2月

3月

入学前
ガイダンス
12/8

共通テスト
1/18、1/19

(合格者対象)入学前ガイダンス

		授業料等 納入締切 1/17	書類提出 締切 3/7 必着
合否発表 12/1	入学料 納入締切 12/13	授業料等 納入締切 1/17	書類提出 締切 3/7 必着
合否発表 12/1	入学料 納入締切 12/13	授業料等 納入締切 1/17	書類提出 締切 3/7 必着

受験票 発行開始 12/11	試験日 12/15	一般 合否発表 12/21	特別奨学生 候補者面接日 1/11	特別奨学生 合否発表 1/16	入学料 納入締切 2/21	授業料等納入締切 書類提出締切 3/7 必着
----------------------	--------------	---------------------	-------------------------	-----------------------	---------------------	-------------------------------------

前期入試

トリプル判定 A方式(3教科型) B方式(高得点2教科型) 共通テストプラス方式	出願登録 検定料支払 CUhub 受付開始	出願書類の 郵送	受験票 発行開始	試験日 2/1・2/2 2/3	合否発表	入学料 納入締切	授業料等 納入締切 書類提出締切
	12/16	1/10 ~1/20 消印有効	1/28	試験日 2/4 2/5	2/15	2/21	3/7 必着

共通テスト利用入試

前期	出願登録/検定料支払 CUhub受付開始 12/16	出願書類の 郵送 1/10~1/24 消印有効	試験日 共通テストを 受験	受験票 発行開始 1/28	合否発表 2/15	入学料 納入締切 2/21	授業料等納入締切 書類提出締切 3/7 必着	
後期			試験日 共通テストを 受験		出願登録/検定料支払 CUhub受付開始/出願書類の郵送 2/14~2/24 消印有効	受験票 発行開始 3/5	合否発表 3/14	各種手続 締切 3/19 必着

後期入試

出願登録/検定料支払 CUhub受付開始/出願書類の郵送 2/14~2/24 消印有効	受験票 発行開始 3/5	試験日 3/9	合否発表 3/14	各種手続 締切 3/19 必着
---	--------------------	------------	--------------	------------------------------

2025年

12月

1月

2月

3月

特別 奨学生

特別奨学生入試 試験日

2024年12/15(日)

特別奨学生候補者の面接日は2025/1/11(土)

最大4年間の学費*を全額免除!

昨年度は101名が合格!



※学費とは、授業料、施設設備費、教育充実費です。
後援会費、保険料、修学諸費等は支払いが必要です。
入学後、各年次の成績基準を満たすと
奨学生が継続されます。

年内合格を目指せる!

特別奨学生候補者および一般合格者が年内に決定されます。

他大学との併願が可能!

入学手続期限は2月下旬!

他大学の入試の結果を確認してから手続を行うことも可能です。

合格のパターンは

「特別奨学生候補者」と 「一般合格者」の2種類

昨年度実績	特別奨学生候補者	一般合格者	一般合格の場合は、 入学料・学費等の 納入が必要です。
	101名	1,108名	

本学に既に合格している方も 出願が可能!

専願の入試で合格している方も、同一学科(専攻)に限り、
合格の権利を保持したままチャレンジできます。

併願入試の合格者は、他学科(専攻)も出願可能です。

選抜 奨学生

前期入試A方式 試験日

2025年2/1(土)~3(月)

4年間の学費*1が150万円!

(初年次学費全額免除。2年次以降の学費は年額50万円固定) 4年次まで奨学生が
継続された場合の学費合計額

国立大学の約6割の学費で学べる!*

昨年度は138名が合格!



※1 学費とは、授業料、施設設備費、教育充実費です。
後援会費、保険料、修学諸費等は支払いが必要です。
入学後、各年次の成績基準を満たすと
奨学生が継続されます。

※2 文部科学省が定める標準額を元に算出

対象入試は前期入試A方式! 最大3日間の出願が可能!

他大学、他の入試方式との 併願が可能!

合格のパターンは

「選抜奨学生合格者」と 「一般合格者」の2種類

募集人員の約3人に1人が選抜奨学生に選ばれる。

昨年度実績	選抜奨学生合格者	一般合格者	一般合格の場合は、 入学料・学費等の 納入が必要です。
	138名	880名	

本学に既に合格している方も 出願が可能!

専願の入試で合格している方も、同一学科(専攻)に限り、
合格の権利を保持したままチャレンジできます。

併願入試の合格者は、他学科(専攻)も出願可能です。



中部大学

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 番地 ☎0120-873941
ウェブサイト <https://www.chubu.ac.jp/> E-mail koho@office.chubu.ac.jp

中部大学は、よりよい環境対策をめざし、エコキャンパスとして、大学全体で取り組んでいます。